

# 病院概要

平成26年度



市立砺波総合病院

# 市立砺波総合病院憲章

わたくしたちは 市立砺波総合病院の職員であることを  
誇りとし 愛と奉仕の精神のもとに 病気で悩める人々  
を癒すことに互いの心を結集し この憲章を定めます

## 市立砺波総合病院は

- 1 患者さんの権利を尊重します
- 2 医療の安全を追求します
- 3 信頼される医療を提供します
- 4 職員が働く喜びと誇りの持てる職場をめざします
- 5 健全な病院経営に努めます

## 理 念

地 域 に 開 か れ

地 域 住 民 に 親 し ま れ

信 頼 さ れ る 病 院



## 『患者さんの権利を守るために』

1. 当院では、病気を克服しようとしておられる患者さんの人権を尊重し、その経済的・社会的地位、年齢、性別、疾病の種類などにかかわらず平等で最良の医療を提供します。
2. 当院では、患者さんと一緒に病気を克服するために、患者さんが既に実施された診療の内容と、これから行われようとする検査、及び治療の目的、方法、内容、危険性、治療の見通し及び、これに代わる他の治療法について十分説明し、さらに患者さんの治療に対する希望もお聞きし、相互の理解を得た上で、医療を行います。
3. 当院では、患者さんの希望があれば原則として、患者さん本人にカルテを開示いたします。また、他の医療機関にかかり意見を求めるためや、他の医療機関に移られるときには全ての情報をお渡しします。
4. 当院では、患者さんのプライバシーを守るために、患者さんの承諾なく当院の医療従事者以外の第三者に患者さんの情報を開示いたしません。
5. 患者の権利には義務と責任が伴います。

以上を守り診療することを約束いたします。

## 目 次

<b>第 1 病院の沿革</b>	.....	1
<b>第 2 病院の現況</b>		
1. 平成 25 年度病院運営の基本施策	.....	8
2. 主要許認可指定事項		
(1)病院開設許可事項	.....	8
(2)病院使用許可事項	.....	8
(3)各種指定・認定または申出事項	.....	9
(4)標榜診療科	.....	10
(5)施設基準に係る届出事項	.....	10
(6)保険外併用療養費制度に係る届出事項	.....	12
(7)各種団体等施設認定状況	.....	13
3. 機構組織図		
(1)機構図	.....	15
(2)組織図	.....	16
(3)委員会組織図	.....	17
(4)病院内部組織委員会・会議	.....	18
4. 職員数	.....	20
<b>第 3 決算概要</b>		
1. 年度別収支状況		
(1)収益的収入及び支出	.....	21
(2)資本的収入及び支出	.....	23
(3)年度別収支表	.....	24
2. 診療行為別収入の状況		
(1)診療行為別収入比較表	.....	25
<b>第 4 業務概要</b>		
1. 患者の状況		
(1)入院・外来別患者数	.....	26
(2)月別患者数	.....	27
(3)市町村別年間延患者数	.....	28
(4)へき地巡回診療の状況	.....	28
(5)科別・月別患者数	.....	29
(6)入院（病床種類別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数	.....	31

<b>2. 時間外救急患者数</b>		
(1)科別時間外救急患者数	.....	32
(2)市町村別時間外救急患者数	.....	33
(3)来院方法別時間外急患数	.....	33
<b>3. 手術件数</b>	.....	34
<b>4. 分娩件数</b>	.....	34
<b>5. 内視鏡検査件数</b>	.....	35
<b>6. 人間ドック・健診等の状況</b>	.....	36
<b>7. ヘリコプターによる患者の搬送状況</b>	.....	36
<b>8. 薬剤科の業務状況</b>	.....	37
<b>9. 放射線技術科の業務状況</b>	.....	39
<b>10. 臨床検査科の業務状況</b>	.....	40
<b>11. 病理科の業務状況</b>	.....	40
<b>12. 栄養科の業務状況</b>	.....	41
<b>13. 総合リハビリテーションセンターの業務状況</b>	.....	43
<b>14. 臨床工学科の業務状況</b>	.....	44
<b>15. 輸血センターの業務状況</b>	.....	47
<b>16. 東洋医学科の業務状況</b>	.....	47
<b>17. 医療安全部の業務状況</b>	.....	48
<b>18. 総合相談室の業務状況</b>	.....	48
 <b>第5 中国黒龍江省医院との医学友好交流の概要</b>		
<b>1. 訪日団名簿</b>	.....	49
<b>2. 訪中団名簿</b>	.....	53
 <b>第6 病院創立記念日記念講演一覧</b> ..... 55		
 <b>第7 主要施設の概要</b>		
<b>1. 施設の概要</b>	.....	57
<b>2. 医療器械の整備状況</b>	.....	58

# 第1 病院の沿革

昭和21年	10月	大井敏雄氏、病院建設の許可申請を厚生大臣に提出
	11月	国の補助事業として建設許可の内示
昭和22年	5月 3日	出町杉木新大井外科医院の施設一切をもって出町厚生病院仮診療所を開設
	12月	細入村にあった工員寮を買収し診療棟及び病棟の移築工事が完成
昭和23年	4月 5日	東砺波郡国保団体連合会出町厚生病院として開設許可を受ける
	12日	開院
	13日	出町中神523番地（現在地）において診療開始 診療科：内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科 病床数：一般91床、伝染9床、計100床 職員数：51名
	6月	付属看護婦養成所開設
昭和24年	1月 12日	林村小島に林診療所を開設（昭和28年10月廃止）
	4月	検査室、薬局、医師住宅などの増築工事完成
	4月 2日	インターん実施修練病院の指定を受ける（昭和38年3月取消）
昭和25年	5月	般若村安川に般若診療所開設（昭和42年5月廃止）
昭和26年	6月 19日	太田村に太田診療所開設（昭和30年9月廃止 市に移管する）
	7月	井口村宮後に井口診療所開設（昭和32年3月廃止 井口村に移管する）
	12月	優生保護指定病院となり産婦人科診療棟を増築
昭和27年	4月 1日	町村合併により出町が「砺波町」となったので東砺波郡国民健康保険団体連合会立「砺波厚生病院」と改称
	12月	結核予防法の制定に伴い結核病棟新築50床
昭和28年	1月 14日	構造設備並びに収容定員変更許可 病床数：一般80床、結核76床、伝染19床、計175床
	3月 30日	付属准看護婦養成所の指定を受ける（昭和40年3月医師会へ移管）
	11月 7日	福光町大塚に山田診療所開設（昭和32年3月廃止）
昭和29年	4月 1日	旧砺波市制施行
	8月 30日	使用許可 病床数：一般96床、結核97床、伝染19床、計212床
	12月	医師住宅5戸完成
昭和30年	3月	精神科病棟新築完成、木造一部2階建て54床
	4月 1日	精神神経科新設、精神病院に指定される
	5月 1日	開設許可 病床数：一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床
	12月 7日	歯科新設
昭和31年	3月 31日	町村合併から国保団体も大幅にうつりかわり東砺波郡国保団体連合会を解散
	4月 1日	砺波市に移管 砧波厚生病院の名称のまま砺波市立の病院となる 内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、精神神経科、歯科 一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床、職員154名
	5月	増築の結核病棟完成50床
	6月	使用許可 一般95床、結核148床、精神54床、伝染19床、計316床
昭和32年	2月 1日	伝染病棟20床完成 砧波市に移管
	6月	皮ふ泌尿器科新設 計9科
	7月 1日	総合病院の認可を受ける
	7月 25日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神54床、伝染20床、計296床

昭和32年	12月	精神科病棟の増築工事完成 29床 看護婦宿舎および准看護婦養成所新築工事完成 砺波市井栗谷に梅檀山診療所開設（昭和39年10月廃止）
昭和33年	2月 20日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神83床、伝染20床、計325床
	4月	整形外科新設 計10科 創立10周年記念式典
	9月	大井敏雄院長、砺波市長に就任
	11月 1日	水木正雄副院長 院長に就任 大井敏雄、名誉院長となる
昭和34年	9月 1日	結核病棟21床を改装し一般病棟に転用 収容定員変更許可
		病床数：一般118床、結核100床、精神83床、伝染20床、計321床
昭和35年	5月	診療科目変更 内科より分離 呼吸器科新設
	12月	一般病床の不足とともに施設の老朽化が激しく、2か年継続事業として診療棟増築を決定し、この増築用地1,672m <sup>2</sup> を取得
昭和36年	4月	准看護養成所を准看護学院と改称
	12月 25日	初のコンクリート3階建の診療棟増築工事完成
昭和37年	1月 6日	使用及び収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神83床、伝染20床、計361床 職員154名
	3月	精神病棟12床増床、病床数373床となる
	6月 1日	名称変更 砺波市立砺波厚生病院と改称 住居表示の変により所在地を砺波市新富町1番61号に変更
昭和38年	4月	公営企業法財務規定等を適用
	12月 5日	精神科病棟増築 収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神120床、伝染20床、計398床
昭和39年	4月	累積赤字解消のため再建団体の指定を受ける。（昭和41年4月指定除外）
	8月	救急告示病院に認定される
昭和40年	3月 20日	結核病棟焼失
	3月 31日	付属准看護学院指定取消（県医師会立砺波准看護学院設立）
	4月 22日	収容定員減床許可 病床数：一般158床、結核85床、精神120床、伝染20床、計383床
昭和41年	4月	再建団体の指定除外される
	7月	皮ふ泌尿科を皮ふ科及び泌尿器科に分離
	9月	病棟及び管理棟改築工事のため既存木造建物の移動始まる
昭和42年	2月	病棟及び管理棟改築工事着工
	4月	管理職を除く職員組合結成
昭和43年	5月 20日	病棟および管理棟改築工事完成 使用許可 病床数：一般170床、結核65床、精神120床、伝染20床、計375床
昭和44年	5月	組合運営による県下初の保育所開設
昭和45年		財政状態再び悪化
昭和48年	4月	県下初の形成外科開設（院内標榜）
	6月 10日	人工透析開始
	9月	精神科病棟改築工事着工（66床）
昭和49年	11月	精神科病棟改築工事完成 麻酔科新設

昭和50年	1月	脳神経外科新設
	8月	厚生省認可により形成外科が標榜科となる
	8月 23日	特室2床増築開設許可 病床数：一般172床、結核65床、精神120床、伝染20床、計377床
昭和51年	5月	放射線科新設、診療を週1回で開始
	9月 11日	手術部門の整備を図るため中央診療棟増築工事着工
昭和52年	7月 14日	内部の変更施設許可 病床数：一般217床、結核35床、精神120床、伝染20床、計392床
	7月 30日	中央診療棟増築工事完成
	8月	胃腸科新設
昭和54年	3月	医師住宅用地1,535m <sup>2</sup> 取得
	6月	県下初の全身用CTが導入
	9月 1日	小林長院長就任、水木正雄名誉院長となる
	11月	医師住宅5戸完成
昭和55年	5月	砺波市医学友好訪中団が訪中
	9月	病棟・外来棟増築工事マスタープランを自治病施設センター委託
	10月 31日	中国黒龍江省医院と医学友好の合意書を取りかわし研修生の相互派遣を始める
昭和56年	3月	起債許可決定
	4月 1日	名称変更 市立砺波総合病院と改称
		病院増改築始まる
	8月 4日	開設許可（一般病床 139床増床、結核病床15床減床許可） 病床数：一般356床、結核20床、精神120床、伝染20床、計516床
	10月	病棟・外来棟増築工事着工
昭和57年	4月 1日	第二次救急医療対策として病院群輪番事業を開始
	12月	病棟完成（現在の北病棟） 使用許可 病床数：一般224床、結核20床、精神120床、伝染20床、計384床
昭和58年	4月	病棟管理棟改修工事完了 使用許可 病床数：一般309床、結核20床、精神120床、伝染20床、計469床
	9月 10日	病棟・外来棟増改築工事竣工式典挙行
	9月 11日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
昭和59年	4月 1日	1-2病棟47床稼働始める
	8月 1日	県下初の夕食午後6時配膳を実施
	11月 29日	伝染病棟新築工事、精神病棟減床、開設許可 病床数：一般356床、結核20床、精神66床、伝染10床、計452床
昭和60年	2月 15日	伝染病棟新築工事完成
	4月 1日	伝染病棟使用許可（5室10床）
昭和61年	5月 23日	開設許可（結核20床を一般病床に転床） 病床数：一般376床、精神66床、伝染10床、計452床
	7月 1日	一般病棟20床使用許可
昭和62年	3月	レセプト業務電算化システム開発完了
	4月 1日	用度在庫管理業務電算化稼働
	4月	病院将来構想委員会発足
	5月 5日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
	5月 26日	オンライン開通式（カード型診察券導入）
昭和62年	6月	入院レセプト作成業務開始
	6月 15日	開設許可事項変更許可（2階手術部の増改築）
	7月	外来レセプト作成業務開始
	7月	手術部増改築工事着工

	10月	放射線治療・核医学棟整備マスターplanを自治病施設センターに委託
	11月	温食食器の導入
	11月	手術部増改築工事竣工
昭和63年	1月 18日	手術部増改築部分の使用許可
	3月	放射線治療、核医学棟マスターplan完成
	4月	選択メニューの試行
平成元年	4月 12日	オアシス文庫開設
	5月 12日	選択メニュー開始
	8月 1日	開設許可事項変更許可（核医学棟の増築、既存施設の用途変更）
	8月 4日	放射線治療、核医学棟整備工事着工
平成 2年	3月	地域医療室発足
	4月 12日	病院創立記念日制定、記念式典・オアシス落語・記念講演開催
	10月 31日	中国黒龍江省医院との医学友好交流10周年記念行事を挙行 放射線発生装置の使用許可
	12月 7日	核医学棟増築部分の使用許可
	2月 17日	新整形外科オープン
平成 3年	3月 22日	開設許可事項変更許可（医局の一部→会議室等）
	3月 27日	新中央診療棟竣工
	5月 15日	平成3年度全国自治体優良病院受賞
	9月	中央診療棟改修工事・更衣室棟新築工事着工
	10月	中央診療棟改修工事竣工 管理棟改修工事・厚生棟新築工事着工
	12月	更衣室棟・厚生棟工事着工
平成 4年	1月	保育室新築工事着工
	3月	管理棟改修工事（新第3病棟）、保育室竣工
	3月 30日	開設許可事項変更許可（一般病棟（34床）の増床、事務室の用途変更） 病床数：一般410床、精神66床、伝染10床、計486床
	5月 20日	自治大臣表彰受賞
平成 5年	4月	新医事システム電算化事業スタート（自己導入） 診療報酬点数表甲表採用
	9月	処方オーダリングシステムスタート
	12月	検査オーダリングシステムスタート
平成 6年	3月	病院経営診断報告
	8月	病院東側に職員駐車場（160台）完成
	10月 20日	看護支援システムスタート 注射オーダリングシステムスタート 流域下水道施設へ一部開通
平成 7年	1月 31日	～阪神大震災医療救護班第1班活動（灘区、西灘保育所）8名
	2月	再来受付システムスタート
	2月 27日	～阪神大震災医療救護班第2班活動（灘区、西灘保育所）5名
	4月 1日	荒川龍夫院長就任、小林長名養院長となる
	10月 1日	三診療部長任命
平成 8年	4月 1日	神経内科、呼吸器外科新設
	7月 1日	～べき地中核病院の指定
	7月 25日	～べき地巡回診療始まる
	9月 3日	富山県総合防災訓練
	11月 29日	災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定
平成 9年	4月 1日	地域周産期母子医療センターの認定

平成10年	4月 1日	総合相談窓口の開設
	4月 8日	創立50周年記念行事
	7月 1日	砺波市歯科保健センター設置
平成11年	3月 31日	開設許可事項変更許可（伝染病棟（10床）から感染病棟（4床）の減床） 病床数：一般410床、精神66床、感染症4床、計480床
	4月 1日	北野喜行院長就任
	8月 24日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈爾濱）
	8月 31日	病院増改築工事のため西側駐車場使用不可
	8月	病院増改築工事（第1期工事）
	9月 1日	砺波被害者支援相談室（こころの窓）を開設
	9月 2日	病院増改築工事 起工式
	10月 1日	三副院長制施行
	10月 4日	市45周年記念式典にて小林名誉院長、荒川前院長が保健衛生功労表彰受賞
	10月 6日	開設許可事項変更許可（一般病棟（65床）の増床、病棟の増築及び用途変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	12月 3日	病院東側駐車場増設竣工
	12月 20日	2000年問題による停電を想定した総合模擬訓練実施（Y2K）
平成12年	1月 1日	ターミナルデジット方式による退院カルテ管理開始
	4月 1日	介護保険制度施行 診療情報開示
	6月 25日	第1回病院モニター会議
	8月 1日	臨床研修病院指定申請
	8月 7日	落雷により約2時間の停電（病院内、気中開閉器に落雷）
平成13年	3月 30日	臨床研修病院指定通知
	4月 1日	循環器科、心臓血管外科、こう門科、リハビリテーション科新設（胃腸科を消化器科に）
	4月 2日	新カルテ方式導入
	5月 22日	開設許可事項変更許可（構造設備一部変更、診療科増設による名称変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	6月 2日	第2回病院モニター会議
	6月 10日	西棟竣工式及び見学会
	6月 18日	西棟B 1～2F オープン
	7月 1日	西棟 3～7F オープン 緩和ケア病床6床設置
	7月 2日	第2次第I期オーダリングシステムスタート 院外処方開始
	8月 30日	砺波救急医療大規模訓練
	9月 28日	中国黒龍江省医院医学友好交流20周年のタベ
	10月 1日	病棟名の変更（北棟、南棟、管理棟） 第1病棟、中央診療棟の解体工事始まる
	10月 31日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構予備審査受審
	12月	東棟工事着工
平成14年	1月 9日	飛行場（屋上ヘリポート）設置許可 航空灯火（屋上ヘリポート）設置許可
	1月 29日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構本審査受審
	3月 18日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構認定（複合病院種別B：一般・精神）
	4月 1日	地域救命センター指定（ICU 6床、HCU 12床）
	4月 13日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砧波）
	7月 1日	第2次第II期オーダリングシステムスタート
	7月 6日	第3回病院モニター会議

平成15年	4月 1日	小杉光世院長就任、北野喜行参与となる
	6月 10日	東棟竣工式
	6月 16日	S A R S訓練（新型肺炎対応連携訓練）
	6月 23日	東棟外来部門オープン
	6月 30日	東棟病棟部門オープン
	7月 1日	開設許可事項変更許可（精神22床減 結核5床新設） 病床数：一般475床、精神44床、感染症4床、結核5床、計528床
	8月 27日	第4回病院モニターア会議 飛行場（屋上ヘリポート）完成検査合格
	8月 28日	航空灯火（屋上ヘリポート）完成検査合格
	9月 5日	屋上ヘリポート（非公共用）供用開始
	12月 5日	病院ボランティア「りんどうの会」発足
平成16年	3月	北棟、外来棟完成
	4月	新医師臨床研修制度による研修医採用
	4月 5日	市50周年記念式典にて北野前院長、石崎前看護部長が保健衛生功労表彰受賞
	6月	管理棟改修完了
	8月	南棟改修完了
	10月 2日	病院増改築事業竣工式
	10月 25日	第5回病院モニターア会議
	10月 31日	砺波市・庄川町の合併に伴う医療機関の廃止
	11月 1日	新砺波市誕生 開設許可事項変更許可（開設主体を新市に変更 一般14床減） 病床数：一般461床、精神44床、感染4床、結核5床、計514床
平成17年	5月 6日	電子カルテシステム 本格稼動
	8月 25日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈爾濱）
	10月 1日	西側駐車場の整備・有料化
	10月 6日	緩和ケア外来 開始
	11月 14日	院内保育所 給食開始
平成18年	2月 1日	緩和ケア病床を6床から8床へ
	4月 1日	杉本立甫院長就任
	12月 1日	モラル・ハラスメント相談窓口を設置
平成19年	1月 31日	地域がん診療連携拠点病院 指定
	2月 19日	日本医療機能評価（病院機能評価）認定更新審査(Ver. 5.0) ⇒認定
	4月 1日	臨床研修看護師制度スタート
	7月 2日	化学療法室 稼動
	8月 6日	女性骨盤底再建センター 稼動
平成20年	3月 3日	肝疾患診療連携拠点病院に選定
	4月 22日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
平成20年	5月 13日	自治体4病院災害時医療救護活動相互応援協定締結
	9月	R I 標識抗体療法の開始
平成21年	1月 14日	第1回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	2月 18日	第2回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月 1日	肝疾患市民公開講座
	3月 9日	第3回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月 18日	市立砺波総合病院改革プラン策定
	3月 31日	X線フィルムレスの稼動

4月 1日 診療支援管理室稼働  
4月 がん診療部設置  
D P C 開始  
10月 1日 地域総合診療科稼動  
11月 2日 腹腔鏡下前立腺全摘術の導入  
11月 11日 平成21年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会  
12月 前立腺密封小線源治療室稼動  
全身用X線C T装置更新

平成22年 2月 28日 肝疾患市民公開講座  
3月 7日 中部ブロックDMA T実働訓練の実施  
3月 発熱外来診察室稼動  
4月 院内感染対策室稼動  
9月 13日 富山県が設置する精神科病院に代わる施設の指定  
(精神保健及び精神障害者福祉に関する法律法律第19条の8の規定に基づくもの)  
11月 11日 平成22年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会  
11月 25日 難病医療協力病院の指定

平成23年 4月 がん相談支援センター稼働  
4月 2日～ 東北地方太平洋沖地震 富山県医療救護班(第5次)活動(岩手県釜石市)4名  
(その他各方面からの派遣要請により職員派遣)  
4月 27日～ 集団食中毒による腸管出血性大腸菌感染症患者の診療(入院・外来含む63名)  
8月 禁煙外来の開始  
9月 1日 中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する(於 哈爾濱)  
11月 28日 平成23年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会

平成24年 1月 8日 電子カルテシステム更新  
2月 1日～ 日本医療機能評価(病院機能評価)認定更新審査(Ver. 6.0) ⇒認定  
4月 1日 伊東正太郎院長就任  
4月 1日 保安員として元警察官を雇用  
6月 12日 災害医療派遣チーム(富山県DMA T)指定病院の指定  
10月 25日 開設許可事項変更許可(旧精神病棟解体、仮設棟着手)  
11月 16日 平成24年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会  
11月 30日 新型インフルエンザ対策実地訓練の実施

平成25年 3月 18日 仮設棟使用開始、南棟解体着手  
7月 4日 開設許可事項変更許可(南棟建設)  
8月 南棟建設工事着手  
8月 17日 DMA T第2隊を編成  
11月 12日 平成25年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会  
12月 全身用X線C T装置更新

平成26年 1月 デジタルマンモグラフィー導入  
8月 南棟完成  
10月 患者総合支援センター「おあしす」を開設

## 第2 病院の現況

### 1. 平成26年度 市立砺波総合病院運営の基本施策

当院は「地域に開かれ、地域住民に親しまれ、信頼される病院」を基本理念に高度先進急性期医療・小児医療・周産期医療・精神医療・老人医療・べき地医療・リハビリテーション・救急医療・在宅医療及び保健と福祉の連携をはかり、医療の質的な充実向上に努めている。そこで、平成26年度は次の基本施策を掲げ事業を行った。

#### 1. 患者さんの権利の尊重

- ・患者さんの権利に関する医療従事者の意識向上
- ・わかりやすい説明と患者及び家族等と医療従事者の合意による意思決定

#### 2. 医療の安全性の確保

- ・質の高い安全な医療サービスの継続的な提供
- ・病院耐震化整備事業の推進による、適切な医療体制の維持
- ・医療情報連携システムを通じた診療所等との医療情報の共有化による救急医療等の安全確保

#### 3. 信頼される医療の提供

- ・救急医療の充実を図るとともに、専門医や臨床研修医の確保・育成
- ・次代の医療を担う医療従事者育成のための教育・研修機能の充実
- ・チーム医療の推進による地域住民の安心安全の確保
- ・地域医療機関等との機能・役割分担を明確にした医療供給体制の構築
- ・保健・医療・介護・福祉との連携強化の推進による地域完結型医療

#### 4. 働く喜びと誇りの持てる職場の推進

- ・医療従事者としての誇りと自覚を持てるよう、研修や自主研究等の推進
- ・医師事務作業等の軽減化の推進とワーク・ライフ・バランスの改善
- ・子育て等に関して女性職員が働き続けることができる環境整備

#### 5. 健全な病院経営の推進

- ・病院中長期計画（後期計画）の実施状況の点検・評価・公表

## 2. 主要許認可指定事項

### (1) 病院開設許可事項（医療法第7条第4項の規定による許可）

開設許可月日 平成16年11月1日 許可番号 富山県指令医第30221号

平成26年3月31日現在 開設許可病床数

(変更許可年月日 平成16年11月1日 変更許可番号 富山県指令医第30221号)

一般病床461床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計514床

### (2) 病院使用許可事項（医療法第27条の規定による許可）

平成26年3月31日現在 使用許可病床数

(使用許可年月日 平成16年11月1日 使用許可番号 富山県指令医第30224号)

一般病床461床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計514床

(3)各種指定・認定または申出事項

各種指定・認定または申出の内容	指定・認定・申出年月日	備考（根拠法令、指定・認定番号等）
総合病院の承認	昭和32年 7月 1日	医療法
保険医療機関の指定	昭和32年 7月31日	健康保険法
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	昭和35年 8月 1日	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律
性病予防法指定病院	昭和42年 2月 4日	
労災保険指定医療機関	昭和43年 7月 1日	労働者災害補償保険法施行規則
児童福祉施設（助産施設）の指定	昭和43年 7月 1日	児童福祉法
放射線発生装置の使用承認	平成 2年10月31日	2安（放安）第7381号
子宮癌検診精密検診医療機関	平成 6年 4月 1日	
へき地中核病院の指定	平成 8年 7月 1日	富山県医第761号
災害拠点病院指定	平成 8年11月29日	医第1257号
地域周産期母子医療センター認定	平成 9年 4月 1日	富山県健第464号
性感染症定点医療機関（皮膚科）	平成11年 4月 1日	
第二種感染症指定医療機関	平成11年 4月 1日	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
指定居宅介護支援事業者	平成11年10月 7日	富山県指令高第1040号
生活保護法による指定介護機関	平成12年 3月 1日	介護保険法 富山県指令第139号
臨床研修病院指定	平成13年 3月30日	厚生労働省発 医政第274号の3
地域救命センター指定	平成14年 4月 1日	富山県医 第341号
へき地医療拠点病院指定	平成15年 4月 1日	富山県医 第729号
救急病院の指定（告示病床16床）	平成16年11月 1日	救急病院等を定める省令
生活保護法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令第672号
結核予防法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令健第5110号
養育医療機関の指定	平成16年11月 1日	母子保健法
更生医療指定医療機関（整形外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（形成外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（心臓血管外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（腎臓）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（免疫）	平成16年11月 1日	身相 第13号
給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
特定給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
臨床研修病院指定（歯科）	平成17年 4月 1日	厚生労働省発 医政第0401001号
性感染症定点医療機関（産婦人科）	平成18年 1月 1日	富山県健 第1560号
地域がん診療連携拠点病院指定	平成19年 1月31日	厚生労働省発 健第0131004号
肝疾患診療連携拠点病院選定	平成20年 3月 3日	富山県健 第116号
指定自立支援医療機関（肝臓）	平成22年 4月 1日	富山県指令身相第1067号
災害医療派遣チーム（富山県DMA T）指定病院	平成24年 6月12日	第8号

#### (4) 標榜診療科

内科 精神科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 小児科 外科 整形外科 形成外科  
脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 皮膚科 泌尿器科 こう門科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科  
放射線科 麻酔科 リハビリテーション科 歯科口腔外科 病理診断科 計 24 科

#### 院内標榜診療科

内科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 内分泌内科 腎高血圧内科 地域総合診療科  
血液内科 東洋医学科 精神科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科  
心臓血管外科 大腸肛門科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 女性骨盤底再建センター  
リハビリテーション科 放射線科 核医学科 放射線治療科 歯科口腔外科 麻酔・ペインクリニック  
緩和ケア科 内視鏡センター 人工透析センター 口唇口蓋裂センター 病理診断科 検査科 化学療法室  
ICU 救急科 へき地診療科 健診センター 脳内視鏡センター 計 43 科

#### (5) 施設基準に係る届出事項等

##### 医科及び歯科

(平成27年 3月31日現在)

項目	受理番号	算定開始年月日
1 一般病棟入院基本料 7 対 1 入院基本料	(一般入院) 第6号	平成24年4月1日
2 結核病棟入院基本料 7 対 1 入院基本料	(結核入院) 第2号	平成19年12月1日
3 精神病棟入院基本料 13 対 1 入院基本料	(精神入院) 第3号	平成23年7月1日
4 臨床研修病院入院診療加算 基幹型	(臨床研修) 第19号	平成22年4月1日
5 救急医療管理加算	(救急加算) 第23号	平成22年4月1日
6 超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第7号	平成20年4月1日
7 妊産婦緊急搬送入院加算1	(妊娠婦) 第7号	平成20年4月1日
8 診療録管理体制加算	(診療録1) 第11号	平成27年1月1日
9 医師事務作業補助体制加算 40 対 1 補助体制加算	(事補2) 第55号	平成26年4月1日
10 急性期看護補助体制加算 50 対 1 急性期看護補助体制加算	(急性看補) 第42号	平成24年10月1日
11 看護補助加算 2	(看補) 第35号	平成19年10月1日
12 療養環境加算	(療) 第33号	平成15年7月1日
13 重症者等療養環境特別加算	(重) 第72号	平成14年8月1日
14 無菌治療室管理加算 1	(無菌1) 第4号	平成25年1月1日
15 無菌治療室管理加算 2	(無菌2) 第4号	平成25年1月1日
16 精神病棟入院時医学管理加算	(精入学) 第9号	平成15年7月1日
17 精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第13号	平成20年4月1日
18 がん診療連携拠点病院加算	(がん拠点) 第7号	平成19年3月1日
19 栄養サポートチーム加算	(栄養チ) 第6号	平成22年5月1日
20 医療安全対策加算 1	(医療安全) 第34号	平成23年3月1日
21 感染防止対策加算 1、感染防止対策地域連携加算	(感染防止1) 第5号	平成24年4月1日
22 患者サポート体制充実加算	(患サポ) 第23号	平成24年5月1日
23 褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア) 第10号	平成26年12月1日
24 ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第8号	平成20年4月1日
25 ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第8号	平成18年4月1日
26 退院調整加算	(退院) 第28号	平成24年4月1日
27 救急搬送患者地域連携受入加算	(救急受入) 第53号	平成24年4月1日
28 精神科救急搬送患者地域連携受入加算	(精救急受入) 第14号	平成24年4月1日
29 総合評価加算	(総合評価) 第18号	平成24年5月1日
30 呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第4号	平成23年8月1日
31 データ提出加算 2	(データ提) 第40号	平成24年10月1日
32 小児入院医療管理料 4	(小入4) 第4号	平成17年3月1日
33 地域包括ケア病棟入院料 1	(包括ケア1) 第3号	平成26年8月1日
34 入院時食事療養 (I)	(食) 第75号	平成25年5月1日

項目	受理番号	算定開始年月日
35 がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第42号	平成26年11月1日
36 がん患者指導管理料 1	(がん指 1) 第17号	平成26年11月1日
37 がん患者指導管理料 2	(がん指 2) 第15号	平成26年11月1日
38 糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第20号	平成24年8月1日
39 小児科外来診療料	(小外) 第42号	平成9年4月1日
40 院内トリアージ実施料	(トリ) 第13号	平成25年2月1日
41 夜間休日救急搬送医学管理料	(夜救管) 第9号	平成24年4月1日
42 外来リハビリテーション診療料	(リハ診) 第16号	平成24年4月1日
43 ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第144号	平成23年8月1日
44 開放型病院共同指導料	(開) 第12号	平成14年3月1日
45 地域連携診療計画管理料	(地連携) 第61号	平成24年11月1日
46 ハイリスク妊娠婦共同管理料( I )	(ハイ I ) 第31号	平成18年9月1日
47 がん治療連携計画策定料	(がん計) 第9号	平成24年2月1日
48 がん治療連携管理料	(がん管) 第6号	平成24年4月1日
49 肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第8号	平成22年4月1日
50 薬剤管理指導料	(薬) 第19号	平成22年6月1日
51 医療機器安全管理料 1	(機安 1) 第10号	平成20年4月1日
52 医療機器安全管理料 2	(機安2) 第3号	平成20年4月1日
53 造血器腫瘍遺伝子検査	(血) 第4号	平成12年4月1日
54 H P V核酸検出	(H P V) 第2号	平成22年4月1日
55 検体検査管理加算(IV)	(検IV) 第5号	平成23年5月1日
56 植込型心電図検査	(植心電) 第1号	平成22年4月1日
57 コンタクトレンズ検査料 1	(コン 1) 第55号	平成20年4月1日
58 小児食物アレルギー負荷検査	(小検) 第4号	平成18年4月1日
59 内服・点滴誘発試験	(誘発) 第2号	平成22年4月1日
60 センチネルリンパ節生検 併用法	(セ併) 第2号	平成22年4月1日
61 センチネルリンパ節生検 単独法	(セ単) 第2号	平成22年4月1日
62 C T撮影及びMR I撮影	(C・M) 第98号	平成26年6月1日
63 大腸C T撮影加算	(大腸C) 第11号	平成26年6月1日
64 抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
65 外来化学療法加算 1	(外化 1) 第6号	平成20年4月1日
66 無菌製剤処理料	(菌) 第10号	平成20年4月1日
67 心大血管疾患リハビリテーション料( I )	(心 I ) 第8号	平成22年6月1日
68 脳血管疾患等リハビリテーション料( I )	(脳 I ) 第9号	平成18年4月1日
69 運動器リハビリテーション料( I )	(運 I ) 第31号	平成22年4月1日
70 呼吸器リハビリテーション料( I )	(呼 I ) 第18号	平成18年4月1日
71 がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第6号	平成24年9月1日
72 医療保護入院等診療料	(医療保護) 第11号	平成16年4月1日
73 透析液水質確保加算 2	(透析水2) 第17号	平成25年2月1日
74 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6（歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。）に掲げる手術	(通手) 第20号	平成21年4月1日
75 皮膚悪性腫瘍切除術 悪性黒色腫センチネルリンパ節加算	(黒セ) 第1号	平成22年4月1日
76 仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術	(仙神骨植交) 第1号	平成26年6月1日
77 乳腺悪性腫瘍手術 乳がんセンチネルリンパ節加算 1	(乳セ 1) 第2号	平成22年4月1日
78 乳腺悪性腫瘍手術 乳がんセンチネルリンパ節加算 2	(乳セ 2) 第2号	平成22年4月1日
79 経皮の冠動脈形成術	(経冠形) 第15号	平成26年4月1日
80 経皮の冠動脈ステント術	(経冠ス) 第15号	平成26年4月1日
81 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第15号	平成10年4月1日
82 植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術	(植心) 第1号	平成22年4月1日
83 大動脈バルーンパンピング法（I A B P法）	(大) 第8号	平成10年4月1日

項目	受理番号	算定開始年月日
84 医科点数表第2章第10部手術の通則16 100分の80に相当する点数を算定する手術	(胃瘻造) 第21号	平成26年8月1日
85 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第8号	平成26年1月1日
86 体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	(腎) 第2号	平成1年11月1日
87 膀胱水圧拡張術	(膀胱) 第3号	平成22年7月1日
88 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第3号	平成26年6月1日
89 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前) 第3号	平成26年6月1日
90 輸血管管理料 I	(輸血 I) 第7号	平成24年4月1日
91 輸血適正使用加算	(輸適) 第11号	平成24年4月1日
92 胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第14号	平成26年7月1日
93 麻酔管理料( I )	(麻管 I) 第12号	平成8年4月1日
94 麻酔管理料( II )	(麻管 II) 第10号	平成26年6月1日
65 放射線治療専任加算	(放専) 第5号	平成14年5月1日
96 外来放射線治療加算	(外放) 第4号	平成18年2月1日
97 病理診断管理加算 1	(病理診 1) 第6号	平成24年4月1日

#### 歯科

項目	受理番号	算定開始年月日
1 地域歯科診療支援病院歯科初診料	(病初診) 第2号	平成22年4月1日
2 地域歯科診療支援病院入院加算	(地歯入院) 第3号	平成20年4月1日
3 歯科治療総合医療管理料	(医管) 第14号	平成20年4月1日
4 クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第446号	平成10年5月1日

#### (6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項

##### 選定療養

(平成27年 3月31日現在)

項目	算定開始年月日
1 特別の療養環境の提供 (特別室)	平成26年4月1日
2 一般病床200床以上病院の未紹介患者の初診	平成26年4月1日
3 180日を越える入院	平成26年4月1日

## (7)各種団体等施設認定状況

平成27年3月31日現在

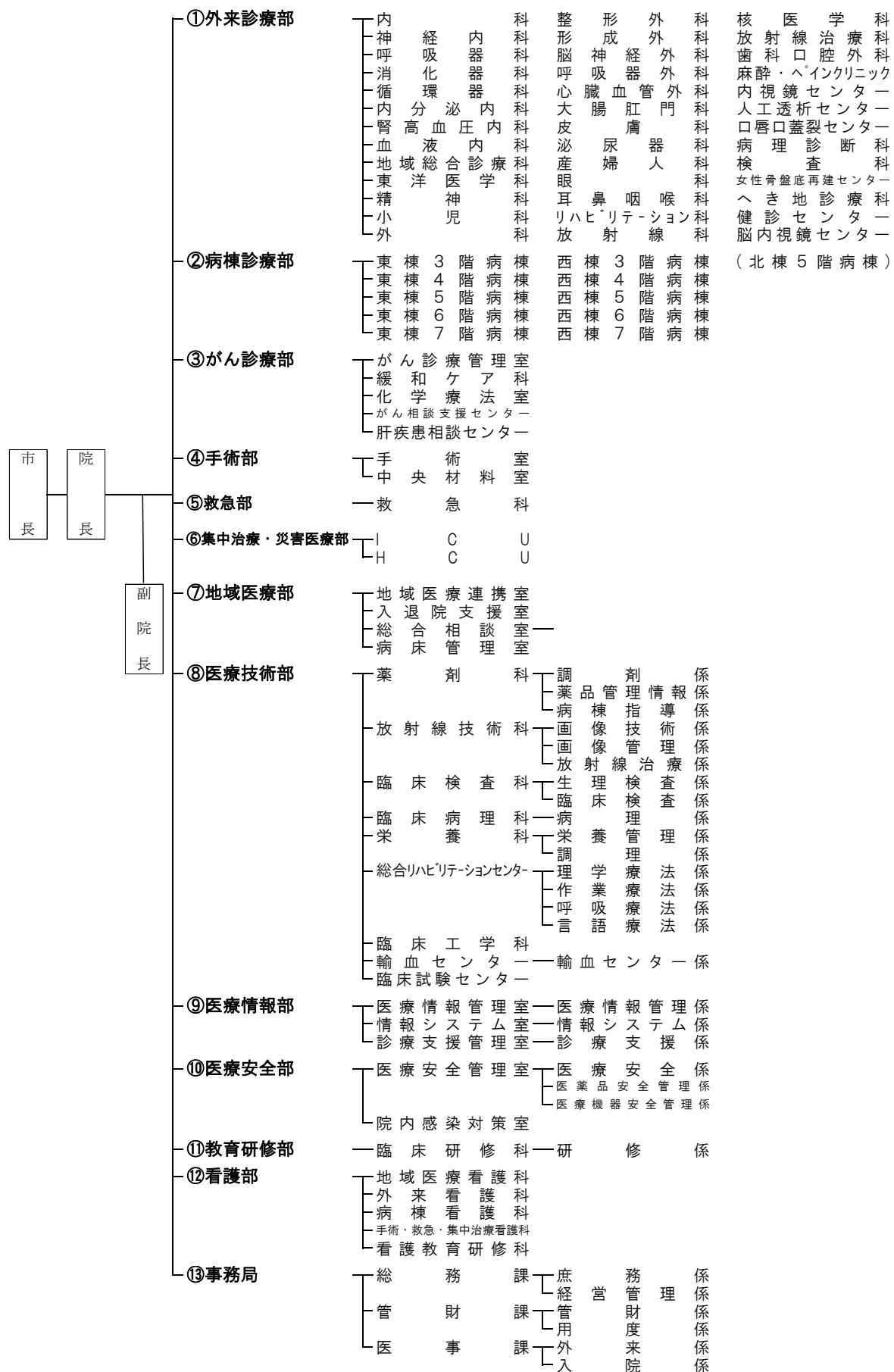
認定事項	認定団体	認定番号
日本血液学会認定血液研修施設	日本血液学会	認定番号 第183012号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設	日本循環器学会	施設番号 第0583号
日本内科学会認定医制度教育病院	日本内科学会	認定番号 第740号
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設	日本気管食道科学会	認定第64号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本消化器病学会	認定第18009号
日本東洋医学会研修施設	日本東洋医学会	指定番号 第5306号
日本消化器内視鏡学会認定指導施設	日本消化器内視鏡学会	認定第19028号
日本小児科学会小児科専門医制度研修施設	日本小児科学会	登録番号 第4012号
日本栄養療法推進協議会NST稼動施設	日本栄養療法推進協議会	施設番号 00100221
日本静脈経腸栄養学会NST稼動施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 02-00391
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本外科学会	指定番号 第160012号
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設	日本精神神経学会	-
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本消化器外科学会	認定番号 16003
日本乳癌学会関連施設	日本乳癌学会	認定番号 第4010-06号
日本整形外科学会専門医研修施設	日本整形外科学会	認定番号 富山県 第0011号
日本形成外科学会認定医研修施設	日本形成外科学会	第85-508A号
日本大腸肛門病学会専門医修練施設	日本大腸肛門病学会	-
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本皮膚科学会	認定番号 第1225号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	日本泌尿器科学会	認定番号 第86048835号
日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設	日本産科婦人科学会	指定番号 第190006号
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本眼科学会	認定第3042号
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会	認可番号16006号
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本リハビリテーション医学会	認定番号 第115442号
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 核医学	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 I V R	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 画像診断	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 放射線治療	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本放射線腫瘍学会認定協力施設	日本放射線腫瘍学会	認定協力施設203
日本ペインクリニック学会専門医研修施設	日本ペインクリニック学会	第190077号
日本頸関節学会認定研修機関	日本頸関節学会	第4号

認定事項	認定団体	認定番号
日本口腔外科学会専門医制度研修機関	日本口腔外科学会	第3059号
日本病理学会認定病院B	日本病理学会	認定番号 第4056号
日本臨床細胞学会教育研修施設設定	日本臨床細胞学会	施設認定 第0448号
日本臨床細胞学会教育研修施設設定	日本臨床細胞学会	施設認定 第0168号
日本救急医学会救急科専門医指定施設	日本救急医学会	認定番号 第0274号
向精神薬試験研究施設設置者	富山県知事	第15-2号
日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設	日本医療薬学会	研修施設 第08-03-0038号
薬剤師実務研修受入施設	日本薬剤師研修センター	登録番号 K10-16-002
歯科医師臨床研修施設指定	厚生労働省	医政発第0401001号
日本医療機能評価機構 審査体制区分4 (Ver. 6.0)	日本医療機能評価機構	認定第MB42-3号
臨床研修病院指定	厚生労働省	厚生労働省発医政第103005号 施設番号030323
日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士実地修練認定教育施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 10721412
日本がん治療認定医機構 認定研修施設	日本がん治療認定医機構	登録番号 第20606号
地域包括医療・ケア認定施設	全国国民健康保険診療施設協議会 全国自治体病院協議会	認定施設番号 第000010号
日本肝臓学会認定施設	日本肝臓学会	認定施設番号 第414号
日本IVR学会専門医修練施設	日本インターベンショナルラジオロジー学会	認定施設番号 第231号
日本周産期・新生児医学会暫定研修施設	日本周産期・新生児医学会	認定番号 NC18008号
日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設	日本病態栄養学会	認定番号 第10-024
日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設	日本医療薬学会	第10-0228号
医療法に基づく麻酔科標榜のための研修施設である麻酔科認定病院	日本麻酔科学会	認定第355号
日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練場所	日本脳神経外科学会	認定番号 第C-1453号
日本脳卒中学会認定研修教育病院	日本脳卒中学会	認定番号 888
日本甲状腺学会認定専門医施設	日本甲状腺学会	認定番号 第2014013号

### 3. 機構組織図

平成27年3月31日現在

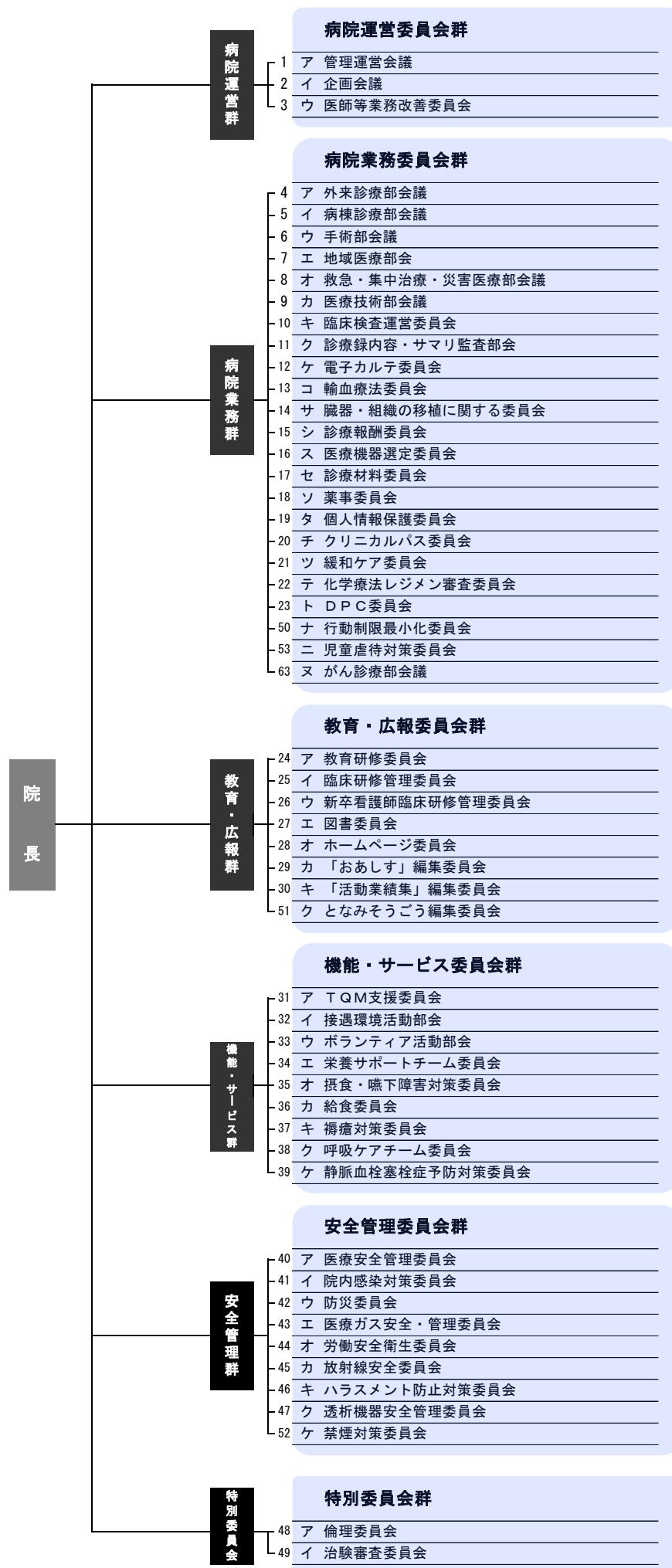
#### (1) 機構図



## 組織図

平成27年3月31日現在





No.	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第1項）	根拠法令等	診療報酬等
病院運営委員会	ア 管理運営会議	毎月（最終火曜）	22	特に定めない	院長、副院長、12部局長、医局長、薬剤科長、外来看護科長並びに病棟看護科長	医療法第1条の2第1項に掲げる理念に基づき病院を適正に組織し、かつ運営することを目的とする。		なし
	イ 企画会議	原則月2回（毎月第1・3水曜）	6	会則なし	院長、副院長、事務局長、看護部長、総務課長	病院全般の企画、管理、経営、予算、人事、危機管理、その他重要かつ緊急事項などを協議・決定するため「企画会議」を設置する。		なし
	ウ 医師等業務改善委員会	(随時)	7	2年	院長の指名する委員長、副委員長1名及び院長が必要と認めた者	本委員会は、病院長の諮問機関として、医師業務等の負担軽減及び処遇の改善をかかるため、事項を検討する。	総合入院体制加算に関する施設基準等	入院基本料等
病院業務委員会	ア 外来診療部会議	月1回（第3火曜）	24	1年	診療部、看護部、医事課（ニチイ学館）、薬剤科、放射線技術科、臨床検査科、総合リハビリテーションセンターの代表若干名	病院理念に基づき、外来診療がスムーズに行なわれることを目的とする。		-
	イ 病棟診療部会議	月1回（第2木曜）	29	1年	関連部署の代表者（診療部、看護部、医事課、医療技術部の若干名）	病棟診療が効果的・効率的に行われることを目的とする。		-
	ウ 手術部会議	(1ヶ月に1回)	6+	会則なし	手術室を利用する病院スタッフ	当院手術室で行われるあらゆる診療行為が、安全かつ適正に、そして効率的に実施されるよう、問題点の検討と改善、情報の交換や伝達などを行うことを目的とする。		なし
	エ 地域医療部会	(第4木曜)	9	地域医療部在任期間	地域医療部所属職員	当院の理念のもと、地域住民の健康と医療・福祉の向上に寄与することを目的とする。		なし
	オ 救急・集中治療・災害医療部会議	毎月定期的	4+	委員長、副委員長は2年	ERカンファレンス	委員会の構成は固定せず、救急・集中治療に携わる病院職員は、誰もが参加、発言できる	高度で標準化された医療が救急室、集中治療室およびハイケアユニットで施行され、もって医療の質向上を図ることを目的とする。	特定集中治療室管理料
	カ 医療技術部会議	毎月第3水曜	11	2年	各科及びセンターの実務担当者より部長が指名した職員	医療技術部に属する科およびセンターの進展、実務の充実、部内の連携をはかることによって、当院の医療の質的向上に寄与することを目的とする。		なし
	キ 臨床検査運営委員会	必要に応じて 随時	11	2年	医師・技師・看護師・事務職員の中から院長が指名する者	院内における臨床検査の適性で効率的な運用とその精度向上をはかり、疾病的診断治療に寄与することを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	検体検査管理加算
	ク 診療録内容・サマリ監査部会	(毎月第2火曜)	11	2年	会長、副会長及び若干の会員（医局、看護部、医療技術部、医療情報部）	診療記録の記載・内容を監査し、よりよい診療記録を作成するために必要とする全ての事柄を決定する。		入院基本料等
	ケ 電子カルテ委員会	毎月（第4水曜）	23	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、事務局）	電子カルテシステム開発について審議し、その方針を決定するとともに、効率的なコンピューター運営を目指すことを目的とする。		なし
	コ 輸血療法委員会	毎月（第2木曜）	23	2年	複数部門若干名（医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師などとする）	輸血療法がすみやかに院内で施行され、もって医療の資質の向上をはかることを目的とする。	「輸血療法の実施に関する指針」Ⅱ-1	輸血管理料Ⅱ
	サ 臓器・組織の移植に関する委員会	月1回	12	2年	院内コーディネーター若干名、脳外科医師/ICU医師/腎臓内科医師/泌尿器科医師から若干名、ソーシャルワーカー	「臓器移植に関する法律」ならびに「角膜及び腎臓の提供に関する法律」に基づき、臓器・組織の提供を希望する人及び家族が、提供について意思決定し、自己実現を果たせるよう手助けすることを目的とする。	臓器移植に関する法律 角膜及び腎臓の提供に関する法律 臓器の移植に関する法律の運用に関する指針等	なし
	シ 診療報酬委員会	毎月（第4水曜）	15	2年	医局2名以上、薬剤科1名、検査科1名、看護部2名、事務局数名（委託職員含）	あらゆる診療行為が適正にかつ正確に請求及び収納処理されているか検討するとともに、あわせて増収対策を推進することを目的とする。		-
	ス 医療機器選定委員会	規定なし (年2~3回)	14	2年	副院長1名、医師4名、看護師1名、薬剤師1名、放射線技師1名、検査技師1名、臨床工学技士1名、事務員4名	当院が行なう医療行為に必要な医療機器の購入に際し、その性能及び仕様、保守管理体制並びに使用状況等について調査検討し、最も適正な医療機器を選定するため、病院に当委員会を設置する。		なし
	セ 診療材料委員会	1ヶ月に1回（第3金曜）	11	2年	医師5名（病棟・外来・手術・放射線、その他）、看護師3名（病棟看護師・外来・手術）、医療技術員1名、事務員2名（管財課）	診療材料の使用、購入管理を適切かつ円滑に推進するため必要な事項について審議することを目的とする。（第2条）		なし
	ソ 薬事委員会	3ヶ月に1度（毎月第3火曜）	10	委嘱された日から1年	医局5名、薬剤科2名（薬剤科長含む）、事務局2名、看護部1名	薬事の基本問題及び薬品の購入管理並びに効率的使用について審議し、病院長の諮問に答えることを目的とする。		なし
	タ 個人情報保護委員会	月1回	17	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、地域医療部、事務局）	当院における個人情報の取扱について審議し、その方針を決定するとともに、評価・改善することにより個人情報の適切な管理運営を目指すことを目的とする。	個人情報の保護に関する法律	なし
	チ クリニカルパス委員会	原則毎月（2ヶ月に1回）	35	2年	若干名（おおよそ医師3名、薬剤師1名、看護師4名、臨床検査技師1名、事務2名）	クリニカルパスの運用を通して医療の標準化、チーム医療の推進、インフォームドコンセントの充実および業務内容の効率化をはかり、もって医療の質の向上に貢献することを目的とする。		なし
	ツ 緩和ケア委員会	(毎月第2火曜)	19	2年	職員の中から適当名（医局、看護部、医療技術部、がん診療部）	院内外における緩和ケア（緩和医療を含む）を院内で運営するにあり、関連事項を討議する。あわせてスムーズな業務運営が達成できるよう院内外の調整を行うことを目的とする。	厚労省通知「がん診療連携拠点病院の整備について」	緩和ケア加算（がん診療連携拠点病院）
	テ 化学療法レジメン審査委員会	（申請があったとき）	9	2年	医師、看護師、薬剤師、事務	当委員会は、外来並びに入院化学療法の妥当性を評価し承認する機関であり、その活動は外来及び入院化学療法のレジメンに関する審査をすることを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	外来化学療法加算
	ト DPC委員会	(随時)	20	1年	(1) 医師 (2) 看護師 (3) 薬剤師 (4) 診療放射線技師 (5) 臨床検査技師 (6) 事務員 (7) その他病院長が必要と認めた者	DPC対象病院としてDPC業務の適正な運用を図ることを目的とする。		DPC
	ナ 行動制限最小化委員会	月1回	8	1年	(1) 医師 (2) 看護師 (3) 精神保健福祉士 (4) 臨床心理士 医師のうち1人は、精神保険指定医	本院精神科における医療保護入院等に係る患者の基本的人権を尊重するため、医療及び保護に不可欠な必要最低限の行動制限基準を定め、運用することを目的とする。		医療保護入院等診療料
	ニ 児童虐待対策委員会	規定なし	8	2年	若干名（医師、看護師、医療技術、事務）	児童の虐待被害を早期に発見するとともに、その再発を防止することを目的とする。		なし
	ヌ がん診療部会議	規定なし	9+	がん診療部在任期間、がん診療部以外のものは2年	がん診療部に属する職員とその他若干名	市立砺波総合病院がん診療部に属する部署の発展、実務の充実並びに部内の連携を図ること及び地域がん診療連携拠点病院として地域のがん診療の質向上に寄与することを目的とする		なし

No.	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第1項）	根拠法令等	診療報酬等
教育・広報委員会	ア 教育研修委員会	3ヶ月に1回	13	委嘱された日から2年	院内各部門から（医局、看護部、医療技術部、事務局、教育研修部）	全職員の専門分野の研修、医療人としての資質の向上を目指し、高い倫理観のもとに医学・医療の進歩にすみやかに対応し、人との相互理解を深めることにより地域住民に貢献することを目的とする。		なし
	イ 臨床研修管理委員会	規定なし（毎年度末1回）	17	協力施設以外所属有識者は2年。	院長、教育研修部長、教育研修部副部長、臨床研修専門委員会委員長、臨床研修プログラム責任者、歯科臨床研修プログラム責任者、看護部長、事務局長、臨床研修協力施設の研修実施責任者、臨床研修協力施設以外に所属する有識者、その他委員長が必要と認めた者	臨床研修プログラム（歯科臨床研修プログラムを含む。）及び研修医（歯科研修医を含む。）の管理、評価等臨床研修の実施の総括管理を行うため、当委員会を置く。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令 等	臨床研修病院入院診療加算
	ウ 新卒看護師臨床研修管理委員会	年1回（3月）	5	会則なし	市立砺波総合病院院長、同看護部長、同事務局長、同教育研修部長、同看護部看護教育研修科長、その他委員会が必要と認めた者	新卒看護師臨床研修プログラム及び臨床研修看護師の管理・評価など、新卒看護師臨床研修実施の総括管理を行う。		なし
	エ 図書委員会	月1回	15	2年	職員の中から適当名	図書室の管理運営方法を企画、検討するとともに職員の研究・研修活動に資するため、関連事項を討議する。あわせて病院の運営方針に沿った患者図書サービスを推進することを目的とする。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（図書室設置）	臨床研修病院入院診療加算（単独型）
	オ ホームページ委員会	毎月1回	17	2年	特に規定なし（医局、教育研修部、救急・集中治療部、看護部、医療技術部、事務局、事務）	当院の最新の情報を提供し、市立砺波総合病院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	カ 「おあしず」編集委員会	委員長が必要と認めたとき	8	2年	特に規定なし（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	当院の診療にかかる情報及び院内の活動を紙面にて提供し、当院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	キ 「活動業績集」編集委員会	委員長が必要と認めたとき	18	2年	特に規定なし（医局、教育研修部、救急・集中治療部、看護部、医療技術部、事務局、事務）	「活動業績集」編集委員会（以下「委員会」という）は、市立砺波総合病院の活動業績集の作成及び発行において必要な事象を協議することを基本的な目的とする。		なし
	ク となみそうごう編集委員会	規定なし	14	会則なし	特に規定なし	職員から幅広く記事、写真、寄稿を募集または委託し、病院職員の情報交換と共有、親睦、コミュニケーションに資する。		なし
機能・サービス委員会	ア TQM支援委員会	月1回	30	2年	院長の委嘱による委員若干名（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	TQM支援委員会は、病院の理念に沿い、患者の立場に立って、職員全体が参加して改善に取り組み、医療の質の向上を図るために必要な支援を行う。これにより当院が地域住民から親しまれ、その存在を支持されることを目的とする。		なし
	イ 接遇環境活動部会	奇数月（第1金曜）	17	2年	診療部、看護部、医療技術部、総合相談部、事務局の代表者若干名	病院の理念に沿い、病院職員の接遇向上と院内環境美化に関する問題を検討し、全病院的に改善することを目的とする。		なし
	ウ ボランティア活動部会	月1回程度	11	2年	総務課、看護部、図書室司書、ボランティアコーディネーター及びボランティア代表者	当院のボランティアの運営の円滑を図る。		なし
	エ 栄養サポートチーム委員会	毎月（第3水曜）	24	2年	医師、言語聴覚士、管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、情報システム担当職員	当院で治療を受けている患者の栄養管理上生ずるいろいろな問題点に対して、適切な助言と指導を主治医および担当スタッフに与えることのできる「栄養サポートチーム（NST）」の活動が、有効かつ効率的に行なわれることを目的として運営される。		栄養管理実施加算
	オ 摂食・嚥下障害対策委員会	1ヶ月に1度（第2水曜）	17	1年	医師、歯科医師、看護師、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士	摂食・嚥下障害のある患者の誤嚥や窒息を防止して安全に食事がとれることを目標にするとともに、その達成のために広く啓蒙活動を行い、また病院長の諮詢に答えることを目的とする。		摂食機能療法
	カ 給食委員会	3、6、9、12月の年4回	11	2年	栄養科長、医師1名、管理栄養士2名、調理師2名、管財課主幹、看護師長、看護師2名	当院で治療を受けている患者の栄養補給が安全かつ快適になされ、疾患の治療に相応しいものとなることを目的として運営される。	保医発第0306009号「入院時食事療養の実施上の留意事項について」1-(9)	入院時食事療養費
	キ 褥瘡対策委員会	月1回（第3木曜）	15	2年	専門担当医師2名、専門担当看護師6名、薬剤師1名、栄養士1名、理学療法士1名、放射線技師1名、臨床検査技師1名、事務（管財課）1名、事務（医事課）1名 その他委員長または病院長が必要と認める者	当院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図るために、当委員会を設置する。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料 褥瘡患者管理加算
	ク 呼吸ケアチーム委員会	毎月	14	委嘱された日から2年	呼吸管理に精通した医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士を持って構成する。また、病棟毎にリンクナースを若干名置く。	当院における呼吸ケアの質向上と安全なケアの提供を目指し、呼吸ケアチームの活動が有効かつ効率的に行われることを目的に委員会を設置する。		呼吸ケアチーム加算
安全管理委員会	ケ 静脈血栓塞栓症予防対策委員会	随時	19	2年	委員長：1名、委員：職員の中から適当名	院内外における静脈血栓塞栓症の予防および発症時の対策・治療に対し、関連事項を討議する。あわせて院内で円滑な治療が可能となるように調整を行うことを目的とする。		
	ア 医療安全管理委員会	毎月1回（第2水曜）	12	会則なし	副院長、医療安全部長、医療安全部副部長、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者、地域医療部長、救急・集中治療部長、看護部長、薬剤科長、事務局長、医療安全管理室長、リスクマネージャー及び委員長が指名する者	当院における適切な医療安全管理を推進し、安全な医療を提供することを目的とする。	医療法施行規則 第十一条の二項	入院基本料 医療安全対策加算
	イ 院内感染対策委員会	毎月1回（第1木曜）	23	2年	院長、看護部長、薬剤科及び臨床検査科責任者、事務局長に加え、院長が委嘱する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、栄養士、リハビリテーション技師、事務等	当委員会は院内における総合的な感染対策を行っていくための方針を協議・実行する機関であり、その活動は、病院感染に関する対策や予防活動を主とし、感染防止の実践を推進することを目的とする。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料
	ウ 防災委員会	年2回	14	2年	院長またはその名を受けた者、総務課長（防災管理者）、医局長、管財課長、薬剤科長、放射線技師科長、臨床検査科長、病棟看護科長、外来看護科長、栄養科調理係員又は栄養管理係員、庶務係員、管財係員	当院の防災管理業務について必要な事項を定め、火災等の災害の予防及び人命の安全並びに災害防止を図ることを目的とする。		なし
	エ 医療ガス安全・管理委員会	規定なし（年1回）	8	2年	院長またはその名を受けた者（副院長）、麻酔科部長、薬剤師、病棟看護師、手術・救急・集中治療看護師、臨床工学技士、管財係員（委員の中に、監督責任者と実施責任者を置く）	当院の医療ガス設備の安全管理を図り、患者の安全を確保することを目的とする。	厚労省通知「診療の用に供するガス設備の保安管理について」	なし
	オ 労働安全衛生委員会	規定なし（月1回）	14	2年	病院を管理するもの、またはこれに準ずるもの1名、衛生管理者（医局）1名、産業医1名、薬剤科1名、放射線技術科1名、臨床検査科1名、栄養科1名、その他の医療技術員1名、看護師2名、看護助手1名、事務局2名、職員労働組合1名	職員の労働災害・健康障害を防止し快適な作業環境の形成を促進するとともに、職員の健康の保持増進を促進することを目的とする。	労働安全衛生法 第十七～十九条	なし
	カ 放射線安全委員会	年1回	10	2年	放射線安全委員長、放射線取扱主任者、放射線取扱副主任者、放射線管理室長、管理区域責任者、施設管理担当者、その他委員長が必要と認めた者	法に基づき規定される「市立砺波総合病院放射線障害予防規定」第8条に基づくもの。（同第8条1項：放射線障害の防止について必要な事項を企画審議するために、放射線安全委員会を置く。）	放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律 第21条により「院内予防規定」を作成	なし
	キ ハラスマント防止対策委員会	(必要に応じて随時)	6	2年	副院長、事務局長、院外医師1名、その他院外有識者2名	院内の職場ハラスマントの対応及びその解決に努め、もって職員の身体的・精神的安全を確保することを目的とする。		なし
特別委員会	ク 透析機器安全管理委員会	6カ月に1回	5	2年	・ 医師 ・ 臨床工学技士 ・ その他、委員長が必要と認めた者	人工透析における透析液の水質を確保し合併症を防止する観点から、透析液の製造、品質管理、透析機器設備に関する適正な管理及び必要に応じた改善等を行つために透析機器安全委員会を設置する。		透析液水質確保加算
	ケ 禁煙対策委員会	必要に応じて随時	12	特に定めない	副院長1名、医師2名、看護師3名、医療技術員3名、事務職員3名	禁煙問題等に關与する事項を審議する。		なし
ア 倫理委員会	ア 倫理委員会	規定なし	8	2年	副院長、事務局長、医局長、看護部長、技術職員代表、学識経験者（2名以内）	当院で行われる医療行為および臨床研究および疫学研究に関し、ヘルシンキ宣言およびリスボン宣言の趣意に沿った倫理的・社会的観点から審査を行う。		なし
	イ 治験審査委員会	月1回（第4水曜）	11	2年	医師5名、治験事務局長、看護部長、事務局長、総務課長、薬剤科長、当院及び治験審査委員会の設置者（病院長）と利害関係をもたない2名の外部委員	当院における治験の実施に際し、GCP省令及びその関連通知に基づいて治験が適正かつ安全に実施されるために、治験審査委員会が行うべき業務手順を定める。	医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令	治験にかかる収入

#### 4. 職員数

(平成27年 3月31日現在)

部門	職種	職名	正職員	嘱託・臨時	計
医師	医師	院長	1名	名	1名
		副院長	2	2	
		部医長	37	37	
		部医員	14	14	
		臨床研修医	23	23	
	歯科医師	小計	5	5	
		部医長	1	1	
		部医員	2	2	
		臨床研修医	3	3	
		小計	3	3	
医療技術部門	薬剤師	副科長	1	1	
		副科幹長	1	1	
		主科長	1	1	
		主科幹長	2	2	
		主科員	8	8	
		薬剤	4	5	
		小計	17	1	18
		薬剤助手	手助	4	4
	放射線技師	科長	1	1	
		科幹長	1	1	
		主科長	2	2	
		主科幹長	2	2	
		主任	4	4	
		技師	8	10	
		小計	18	2	20
		臨床検査技師	科長	1	1
		科幹長	2	2	
		主任	2	2	
技術部門	検査助手	主任	10	10	
		技師	7	9	16
		小計	22	9	31
		検査助手	助手	1	1
		管理栄養士	係長	1	1
		主任	1	1	
		管理栄養士	2	1	3
		小計	3	1	4
		栄養士	係長	1	1
	調理師	主任	3	3	
		調理師	11	2	13
		小計	14	2	16
		調理助手	主任	3	3
		助手	3	3	
		小計	3	3	
部門	臨床心理士	臨床心理士			
		主任	1	1	
		歯科衛生士	主任	1	1
		歯科衛生士	1	2	
		小計	2	1	3
	作業療法士	係長	1	1	
		主任	2	2	
		作業療法士	3	1	4
		小計	6	1	7
		理学療法士	係長	1	1
門	理学療法士	主任	2	2	
		主任	5	5	
		主任	6	1	7
		小計	14	1	15
門	言語聴覚士	主任	1	1	
		主任	2	2	
		小計	3	3	
門	理療士	主任	1	1	
		小計	1	1	
看護部門	鍼灸師	鍼灸師	主任	1名	1名
		鍼灸師	主任	3	3
		鍼灸師	小計	1	4
		鍼灸助手	主任	1	1
		鍼灸助手	主任	1	1
		社会福祉士	主任	1	1
		社会福祉士	小計	2	3
		精神保健福祉	主任	1	1
		精神保健福祉	主任	1	1
		臨床工学技士	主任	4	4
		臨床工学技士	小計	6	6
	診療情報管理	診療情報管理	主任	3	4
		診療情報管理	主任	2	3
	看護助手	看護助手	主任	1	1
		看護助手	主任	1	4
		看護助手	主任	17	22
		看護助手	主任	56	56
		看護助手	主任	19	19
		看護助手	主任	265	2287
事務部門	事務職員	事務職員	主任	1	1
		事務職員	主任	1	3
		事務職員	主任	1	5
		事務職員	主任	3	3
		事務職員	主任	4	4
		事務職員	主任	10	10
		事務職員	主任	3	3
		事務職員	主任	1	1
		事務職員	主任	43	43
		事務職員	主任	29	44
保育部門	保育士	保育士	主任	1	1
		保育士	主任	7	7
		保育士	主任	8	8
		保育士	主任	1	2
		保育士	主任	2	2
		保育士	主任	7	9
保安部門	保安員	保安員	主任	1	1
		保安員	主任	1	1
		保安員	主任	合計	633名
		保安員	主任	157名	790名

### 第3 決算概要

#### 1. 年度別収支状況

##### (1) 収益の収入及び支出（税抜き）

収 入

(単位：円)

科目	年度	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業収益		10,942,131,496	100.0%	11,029,499,236	100.0%	11,000,096,812	100.0%
医業収益		9,881,011,118	90.3%	9,944,836,285	90.2%	9,860,496,013	89.6%
入院収益		6,308,369,233	57.7%	6,288,924,486	57.0%	6,298,338,612	57.3%
外来収益		2,906,388,039	26.6%	2,975,745,640	27.0%	2,936,704,743	26.7%
その他医業収益		662,870,742	6.0%	676,857,259	6.1%	622,344,155	5.7%
べき地診療収益		3,383,104	0.0%	3,308,900	0.0%	3,108,503	0.0%
医業外収益		1,061,120,378	9.7%	1,084,662,951	9.8%	1,139,457,599	10.4%
受取利息配当金		1,178,465	0.0%	878,807	0.0%	296,127	0.0%
他会計補助金		231,392,000	2.1%	262,744,000	2.4%	232,857,000	2.1%
補助金		61,949,350	0.6%	57,254,000	0.5%	46,647,500	0.4%
負担金交付金		656,766,000	6.0%	669,885,000	6.1%	688,686,000	6.3%
長期前受金戻入						83,437,120	0.8%
その他医業外収益		109,834,563	1.0%	93,901,144	0.9%	87,533,852	0.8%
特別利益		0	—	0	—	143,200	0.0%
固定資産売却益		0	—	0	—	143,200	0.0%

支 出

(単位：円)

科目	年度	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業費用		10,855,241,404	100.0%	10,896,113,969	100.0%	11,427,384,954	100.0%
医業費用		10,315,213,306	95.0%	10,190,491,230	93.5%	10,651,109,755	93.2%
給与費		5,740,393,587	52.9%	5,544,242,618	50.9%	5,924,412,197	51.8%
材料費		2,206,187,734	20.3%	2,322,794,425	21.3%	2,355,261,927	20.6%
薬品費		1,204,578,288	11.1%	1,284,710,670	11.8%	1,273,414,002	11.1%
診療材料費		911,143,096	8.4%	936,858,980	8.6%	980,036,036	8.6%
給食材料費		75,901,456	0.7%	81,936,106	0.8%	81,567,027	0.7%
医療消耗備品費		14,564,894	0.1%	19,288,669	0.2%	20,244,862	0.2%
経費		1,296,106,237	11.9%	1,285,916,459	11.8%	1,311,267,445	11.5%

科目	年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
厚生福利費	984,170	0.0%	4,026,636	0.0%	1,353,048	0.0%		
旅費交通費	4,474,132	0.0%	4,597,763	0.0%	5,161,283	0.0%		
職員被服費	1,831,837	0.0%	1,817,822	0.0%	1,941,256	0.0%		
消耗品費	37,692,524	0.3%	35,277,926	0.3%	35,089,547	0.3%		
消耗備品費	7,495,436	0.1%	3,853,506	0.0%	10,468,334	0.1%		
光熱水費	145,957,507	1.3%	149,120,468	1.4%	153,237,393	1.3%		
燃料費	103,027,649	1.0%	104,352,809	1.0%	96,376,487	0.8%		
食糧費	93,387	0.0%	105,196	0.0%	117,225	0.0%		
印刷製本費	5,847,126	0.1%	5,046,774	0.0%	8,089,691	0.1%		
修繕費	111,250,696	1.0%	91,264,702	0.8%	118,724,713	1.0%		
保険料	26,893,316	0.3%	29,102,799	0.3%	25,776,278	0.2%		
賃借料	153,513,974	1.4%	163,512,786	1.5%	145,758,249	1.3%		
通信運搬費	10,282,601	0.1%	10,110,536	0.1%	9,541,612	0.1%		
委託料	679,259,076	6.3%	677,686,336	6.2%	688,522,530	6.0%		
交際費	516,240	0.0%	467,665	0.0%	256,811	0.0%		
諸会費	3,315,090	0.0%	3,541,771	0.0%	3,495,242	0.0%		
貸倒引当金繰入額					5,000,000	0.0%		
雑費	3,671,476	0.0%	2,030,964	0.0%	2,357,746	0.0%		
減価償却費	959,366,742	8.8%	929,941,557	8.5%	969,292,925	8.5%		
資産減耗費	52,999,376	0.5%	53,673,718	0.5%	27,155,080	0.2%		
研究研修費	52,172,545	0.5%	46,412,110	0.4%	56,612,773	0.5%		
謝金	2,412,886	0.0%	1,993,835	0.0%	1,566,892	0.0%		
図書費	8,966,057	0.1%	9,072,412	0.1%	9,503,893	0.1%		
旅費	16,796,079	0.2%	20,131,851	0.2%	18,747,316	0.2%		
研究雑費	19,168,315	0.2%	10,857,260	0.1%	22,417,003	0.2%		
国外病院交流費	4,829,208	0.0%	4,356,752	0.0%	4,377,669	0.0%		
べき地医療活動費	7,987,085	0.1%	7,510,343	0.1%	7,107,408	0.1%		
医業外費用	402,232,986	3.7%	380,223,493	3.5%	474,867,743	4.2%		
特別損失	137,795,112	1.3%	325,399,246	3.0%	301,407,456	2.6%		
差引（純損益）	86,890,092	—	133,385,267	—	△ 427,288,142	—		

## (2) 資本的収入及び支出（税込み）

(単位：円)

科目	年度	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的収入		585,902,000	100.0%	921,342,250	100.0%	1,236,776,800	100.0%
企業債		504,900,000	86.2%	660,400,000	71.7%	850,900,000	68.8%
出資金		18,000,000	3.1%	18,000,000	2.0%	18,000,000	1.5%
固定資産売却代金		0	—	0	—	56,800	0.0%
補助金		63,002,000	10.8%	242,942,250	26.4%	367,820,000	29.7%
寄附金		0	—	0	—	0	—
資本的支出		1,600,225,445	100.0%	1,957,535,908	100.0%	2,396,841,706	100.0%
建設改良費		642,666,970	40.2%	996,421,650	50.9%	1,424,129,717	59.4%
企業債償還金		957,558,475	59.8%	961,114,258	49.1%	972,711,989	40.6%
建設利息		0	—	0	—	0	—
收支差引		△ 1,014,323,445	—	△ 1,036,193,658	—	△ 1,160,064,906	—
補填財源内訳							
過年度分損益勘定留保資金		1,013,057,514	99.9%	1,033,959,882	99.8%	1,049,734,558	90.5%
現年度分損益勘定留保資金		0	—	0	—	0	—
建設改良積立金取崩額		0	—	0	—	100,000,000	8.6%
減債積立金取崩額		0	—	0	—	7,000,000	0.6%
当年度分消費税資本の收支調整額		1,265,931	0.1%	2,233,776	0.2%	3,330,348	0.3%

(3) 年度別収支表（税抜き）

(単位：千円)

	収益	費用	純利益	収益中の 一般会計 繰入金	繰入金 控除後の 純利益	出資金の 一般会計 繰入金	繰入金 合計
	A	B	C=A-B	D	E=C-D	F	D+F
平成8年度	9,172,178	9,242,141	△ 69,963	402,216	△ 472,179	265,377	667,593
平成9年度	9,299,819	9,373,656	△ 73,837	399,618	△ 473,455	316,062	715,680
平成10年度	9,434,298	9,359,793	74,505	359,182	△ 284,677	360,492	719,674
平成11年度	9,747,500	9,762,204	△ 14,704	396,716	△ 411,420	309,429	706,145
平成12年度	9,579,297	9,529,144	50,153	349,492	△ 299,339	247,639	597,131
平成13年度	9,859,453	10,701,494	△ 842,041	377,443	△ 1,219,484	239,459	616,902
平成14年度	9,945,032	10,152,770	△ 207,738	409,207	△ 616,945	405,644	814,851
平成15年度	10,248,767	10,712,923	△ 464,156	505,494	△ 969,650	0	505,494
平成16年度	10,975,691	10,948,545	27,146	600,000	△ 572,854	150,000	750,000
平成17年度	10,497,687	11,395,583	△ 897,896	523,849	△ 1,421,745	163,151	687,000
平成18年度	10,393,577	11,428,071	△ 1,034,494	426,957	△ 1,461,451	354,183	781,140
平成19年度	10,354,913	11,252,255	△ 897,342	596,371	△ 1,493,713	321,771	918,142
平成20年度	10,355,407	11,215,818	△ 860,411	707,917	△ 1,568,328	342,083	1,050,000
平成21年度	10,749,416	10,740,144	9,272	1,130,942	△ 1,121,670	99,058	1,230,000
平成22年度	11,454,076	10,892,046	562,030	1,169,092	△ 607,062	30,908	1,200,000
平成23年度	11,219,743	10,840,945	378,798	1,164,980	△ 786,182	35,020	1,200,000
平成24年度	10,942,131	10,855,241	86,890	1,182,000	△ 1,095,110	18,000	1,200,000
平成25年度	11,029,499	10,896,114	133,385	1,192,000	△ 1,058,615	18,000	1,210,000
平成26年度	11,000,097	11,427,385	△ 427,288	1,182,000	△ 1,609,288	18,000	1,200,000

## 2. 診療行為別収入の状況

### (1) 診療行為別収入比較表

#### 入院収益

	平成24年度				平成25年度				平成26年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当たり収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当たり収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当たり収益
投薬	千円 63,569	1.0%	88.9%	471	千円 62,086	1.0%	100.5%	462	千円 64,118	1.0%	100.9%	477
注射・麻酔	293,923	4.7%	92.7%	2,176	319,403	5.1%	94.0%	2,376	302,100	4.9%	102.8%	2,247
処置・手術	1,225,143	19.6%	97.8%	9,068	1,244,504	19.9%	107.3%	9,258	1,224,412	19.7%	99.9%	9,108
検査	71,338	1.1%	90.6%	528	69,755	1.1%	95.0%	519	64,927	1.0%	91.0%	483
X線	36,199	0.6%	85.1%	268	31,393	0.5%	91.8%	234	20,958	0.3%	57.9%	156
入院料	3,936,835	63.1%	97.8%	29,139	3,938,966	63.0%	99.8%	29,302	4,010,607	64.6%	101.9%	29,835
食事療養	237,769	3.8%	91.0%	1,760	237,934	3.8%	97.7%	1,770	225,265	3.6%	94.7%	1,676
その他	370,684	6.1%	96.2%	2,744	352,246	5.6%	96.0%	2,620	295,791	4.9%	79.8%	2,200
計	6,235,460	100.0%	96.9%	46,153	6,256,287	100.0%	100.5%	46,540	6,208,178	100.0%	99.6%	46,182

#### 外来収益

	平成24年度				平成25年度				平成26年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当たり収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当たり収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当たり収益
初診料	千円 79,195	2.7%	97.6%	316	千円 77,320	2.6%	96.8%	312	千円 74,144	2.5%	93.6%	299
再診料	145,218	5.0%	103.3%	579	143,876	4.8%	101.3%	581	145,616	4.9%	100.3%	588
投薬	122,362	4.2%	21.5%	487	132,583	4.4%	27.6%	536	134,253	4.5%	109.7%	542
注射・麻酔	481,964	16.5%	115.8%	1,920	507,557	16.8%	116.5%	2,050	521,419	17.5%	108.2%	2,106
処置・手術	434,212	14.8%	99.6%	1,730	427,873	14.2%	95.8%	1,728	407,719	13.7%	93.9%	1,647
検査	705,345	24.1%	99.0%	2,810	720,167	23.9%	103.9%	2,909	714,464	24.0%	101.3%	2,886
X線	519,446	17.7%	101.4%	2,069	528,579	17.5%	103.5%	2,135	498,385	16.7%	95.9%	2,013
その他	441,411	15.0%	100.4%	1,759	477,753	15.8%	103.6%	1,930	486,123	16.2%	110.1%	1,964
計	2,929,153	100.0%	88.6%	11,670	3,015,708	100.0%	92.8%	12,181	2,982,123	100.0%	101.8%	12,046

## 第4 業務概要

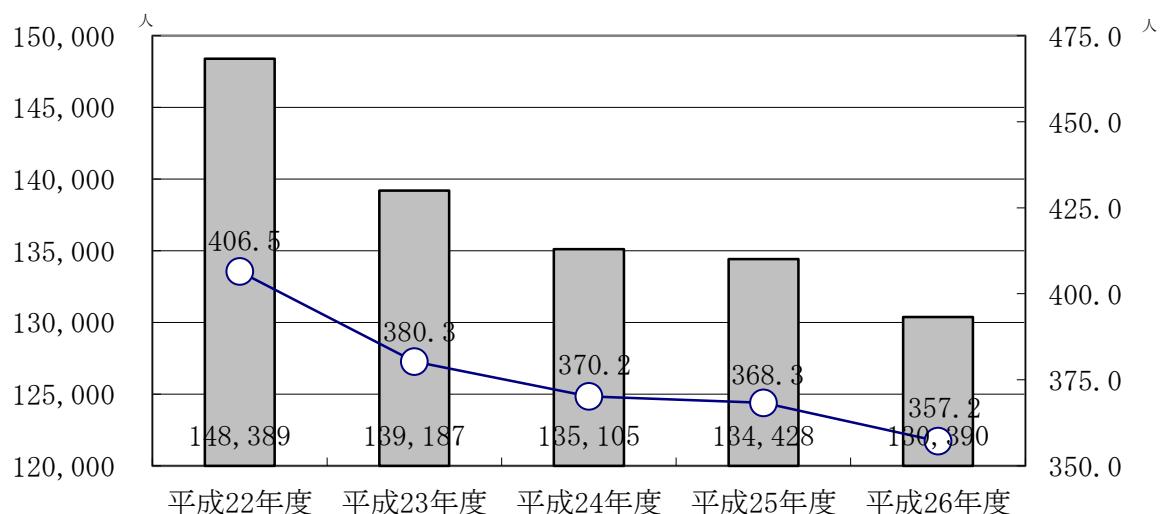
### 1. 患者の状況

#### (1) 入院・外来別患者数

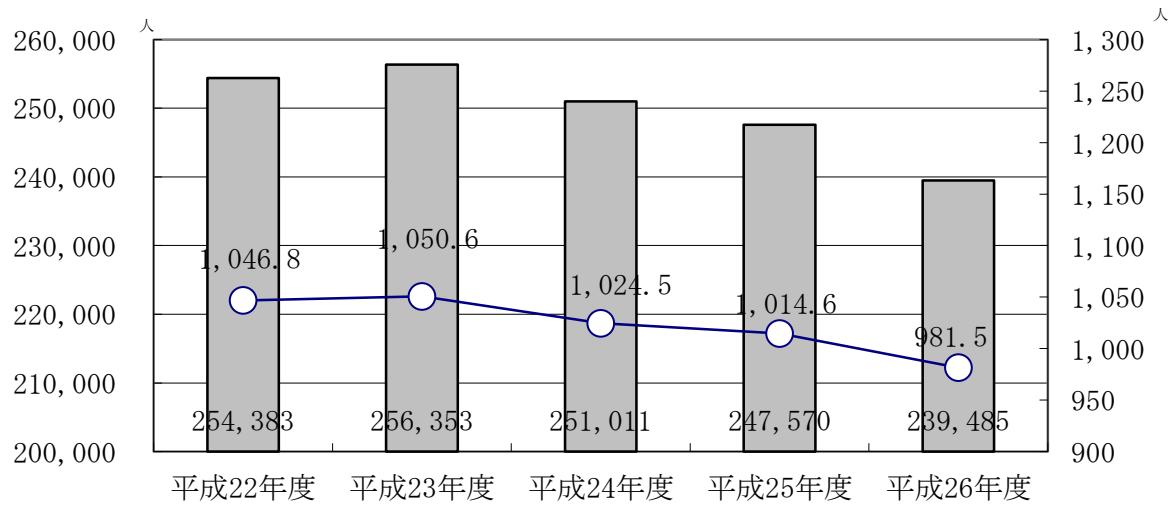
(単位：人)

年度区分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
入院	延べ患者数 1日平均患者数 対前年度比	148,389 406.5 105.1%	139,187 380.3 93.8%	135,105 370.2 97.1%	134,428 368.3 99.5%	130,390 357.2 97.0%
外来	延べ患者数 1日平均患者数 対前年度比	254,383 1,046.8 103.6%	256,353 1,050.6 100.8%	251,011 1,024.5 97.9%	247,570 1,014.6 98.6%	239,485 981.5 96.7%

#### 入院患者数



#### 外来患者数



## (2) 月別患者数

### ア. 入院

(単位：人)

年度 月別 区分	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	一般 (感染・結核含む)	精神	計	一般 (感染・結核含む)	精神	計	一般 (感染・結核含む)	精神	計
4月	10,542	790	11,332	10,638	797	11,435	9,739	904	10,643
5月	10,989	832	11,821	10,765	892	11,657	10,026	989	11,015
6月	10,260	882	11,142	10,624	907	11,531	10,097	1,050	11,147
7月	10,410	915	11,325	10,423	902	11,325	9,692	1,002	10,694
8月	9,684	785	10,469	10,387	851	11,238	9,889	1,139	11,028
9月	9,007	656	9,663	9,572	868	10,440	9,639	948	10,587
10月	9,975	837	10,812	9,706	797	10,503	9,752	1,004	10,756
11月	10,712	781	11,493	10,147	908	11,055	9,667	1,032	10,699
12月	11,107	726	11,833	10,261	1,083	11,344	10,333	1,081	11,414
1月	11,184	769	11,953	10,718	1,073	11,791	10,462	1,126	11,588
2月	10,294	793	11,087	9,835	938	10,773	9,373	875	10,248
3月	11,385	790	12,175	10,422	914	11,336	9,642	929	10,571
計	125,549	9,556	135,105	123,498	10,930	134,428	118,311	12,079	130,390
診療実日数	365			365			365		
1日平均	344.0	26.2	370.2	338.4	29.9	368.3	324.1	33.1	357.2

### イ. 外来（初診・再診別）

(単位：人)

年度 月別 区分	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	初 診	再 診	計	初 診	再 診	計	初 診	再 診	計
4月	2,299	18,040	20,339	2,348	18,692	21,040	2,225	18,356	20,581
5月	2,654	18,626	21,280	2,585	19,006	21,591	2,306	18,125	20,431
6月	2,371	18,008	20,379	2,365	17,875	20,240	2,397	18,100	20,497
7月	2,552	19,356	21,908	2,688	19,640	22,328	2,395	19,124	21,519
8月	2,914	20,183	23,097	2,698	18,699	21,397	2,451	17,904	20,355
9月	2,171	17,204	19,375	2,257	17,578	19,835	2,197	18,172	20,369
10月	2,567	20,082	22,649	2,353	19,576	21,929	2,199	19,086	21,285
11月	2,356	18,997	21,353	2,159	17,694	19,853	1,910	16,206	18,116
12月	2,205	18,446	20,651	2,129	18,058	20,187	1,937	17,479	19,416
1月	2,342	17,852	20,194	2,337	17,706	20,043	2,055	16,734	18,789
2月	2,236	16,986	19,222	2,048	16,560	18,608	1,830	15,840	17,670
3月	2,398	18,166	20,564	2,224	18,295	20,519	2,111	18,346	20,457
計	29,065	221,946	251,011	28,191	219,379	247,570	26,013	213,472	239,485
診療実日数	244			244			244		
1日平均	119.1	909.6	1,028.7	115.5	899.1	1,014.6	106.6	874.9	981.5

### (3) 市町村別年間延患者数

#### ア. 入院

市町村	人口 (平成27年 4月 1日)	平成24年度		平成25年度		平成26年度		
		延べ日数	構成比	延べ日数	構成比	延べ日数	構成比	
砺波市	48,748	58,221	43.1%	56,507	42.0%	58,545	44.9%	
高岡市	170,754	8,463	6.3%	8,816	6.6%	8,775	6.7%	
小矢部市	30,498	21,137	15.6%	23,049	17.1%	18,824	14.4%	
南砺市	51,726	41,348	30.6%	39,963	29.7%	38,190	29.3%	
県内その他市町村	763,413	2,276	1.7%	2,549	1.9%	2,460	1.9%	
他県	石川県	—	868	0.7%	916	0.7%	1,002	0.8%
	岐阜県	—	1,304	1.0%	1,078	0.8%	1,324	1.0%
	その他	—	1,488	1.1%	1,550	1.2%	1,270	1.0%
合計	—	135,105	100.0%	134,428	100.0%	130,390	100.0%	

#### イ. 外来

市町村	人口 (平成27年 4月 1日)	平成24年度		平成25年度		平成26年度		
		延べ日数	構成比	延べ日数	構成比	延べ日数	構成比	
砺波市	48,748	110,382	44.0%	110,742	44.7%	105,604	44.1%	
高岡市	170,754	17,254	6.9%	17,194	6.9%	17,196	7.2%	
小矢部市	30,498	35,938	14.3%	35,030	14.1%	35,115	14.7%	
南砺市	51,726	79,009	31.5%	76,314	30.8%	73,634	30.7%	
県内その他市町村	763,413	3,806	1.5%	3,832	1.5%	3,667	1.5%	
他県	石川県	—	1,131	0.5%	979	0.4%	962	0.5%
	岐阜県	—	2,153	0.9%	2,151	0.9%	2,095	0.9%
	その他	—	1,338	0.5%	1,328	0.5%	1,212	0.5%
合計	—	251,011	100.0%	247,570	100.0%	239,485	100.0%	

### (4) べき地巡回診療の状況

地 区	種 别	平成24年度	回当たり受診人数	平成25年度	回当たり受診人数	平成26年度	回当たり受診人数
井 票 谷	診 療 日 数	49		48		48	
	患 者 数	300	6.1	199	4.1	220	4.6
五 谷	診 療 日 数	26		27		27	
	患 者 数	191	7.3	265	9.8	188	7.0
東 別 所	診 療 日 数	75		75		75	
	患 者 数	491	6.5	464	6.2	408	5.4
合 计	診 療 日 数						
	患 者 数						





(6) 入院（病床種類別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数

区分		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
入院	入院延患者数	148,389	139,187	135,105	134,428	130,390	
	稼動病床利用率	79.1%	79.1%	72.0%	71.7%	69.5%	
	1日平均入院患者数	406.5	380.3	370.2	368.3	357.2	
	平均在院日数（全体）	16.8	16.3	15.7	15.5	16.8	
	稼動病床利用率	一般	80.2%	82.2%	74.3%	72.8%	69.7%
		感染症	35.5%	23.6%	26.6%	19.8%	43.9%
		結核	17.7%	28.6%	6.6%	34.6%	25.1%
		精神	78.6%	59.9%	59.5%	68.0%	75.2%
	オープンベッド利用率	10.6%	7.7%	2.8%	15.5%		
外来	外来延患者数	254,383	256,353	251,011	247,570	239,485	
	内訳	初診	30,227	29,563	29,065	28,191	26,013
		再診	224,156	226,790	221,946	219,379	213,472
	1日平均外来患者数	1,046.8	1,050.6	1,024.5	1,014.6	981.5	
	紹介率	22.2%	22.9%	25.6%	26.8%		
	逆紹介率	16.9%	17.8%	18.7%	18.7%		
	平均通院日数	8.4	8.7	8.6	8.8	9.2	
	1日当たり入院・外来比率	257.5%	276.3%	276.8%	275.5%	274.7%	

紹介率：[(文書紹介数 + 救急搬送数) / 初診患者数] × 100

逆紹介率：[逆紹介患者数(注1) / 初診患者数] × 100

(注1)他の病院、診療所、老健などへ紹介し、診療情報提供料を算定した全ての件数

## 2. 時間外救急患者数

### (1) 科別時間外救急患者数

科 区分	平成25年度						平成26年度					
	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比
				休日	日中					休日	日中	
内科	人 48	人 1,998	人 2,046	人 5.1	人 3.9	20.5%	人 57	人 1,776	人 1,833	人 4.6	人 3.5	19.8%
血液内科	25	8	33	0.1	0.0	0.3%	19	7	26	0.1	0.0	0.3%
腎高血圧内科	175	47	222	0.8	0.4	2.2%	135	56	191	0.6	0.3	2.1%
内分泌内科	152	28	180	0.5	0.3	1.8%	46	22	68	0.1	0.1	0.7%
東洋医学科	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	0	4	4	0.0	0.0	0.0%
精神科	18	99	117	0.2	0.3	1.2%	29	80	109	0.2	0.2	1.2%
神経内科	0	4	4	0.0	0.0	0.0%	0	1	1	0.0	0.0	0.0%
呼吸器科	0	6	6	0.0	0.0	0.1%	0	4	4	0.0	0.0	0.0%
消化器科	301	143	444	0.9	0.9	4.4%	269	130	399	0.8	0.8	4.3%
循環器科	119	55	174	0.4	0.4	1.7%	197	90	287	0.6	0.6	3.1%
小児科	101	702	803	1.4	1.8	8.0%	78	578	656	1.1	1.4	7.1%
外科	141	160	301	0.8	0.6	3.0%	131	147	278	0.9	0.5	3.0%
整形外科	222	1,519	1,741	6.5	2.6	17.4%	235	1,466	1,701	5.9	2.7	18.3%
形成外科	16	1,055	1,071	3.3	1.8	10.7%	16	1,027	1,043	3.3	1.8	11.2%
脳神経外科	215	729	944	2.6	1.7	9.4%	189	752	941	2.4	1.8	10.1%
呼吸器外科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	1	1	0.0	0.0	0.0%
心臓血管外科	10	20	30	0.0	0.1	0.3%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
皮膚科	34	532	566	1.8	1.0	5.7%	24	420	444	1.4	0.8	4.8%
泌尿器科	23	313	336	0.7	0.7	3.4%	29	329	358	0.8	0.7	3.9%
大腸肛門科	33	58	91	0.3	0.2	0.9%	38	51	89	0.3	0.2	1.0%
産婦人科	23	70	93	0.3	0.2	0.9%	13	85	98	0.2	0.2	1.0%
眼科	2	141	143	0.3	0.3	1.4%	4	113	117	0.2	0.2	1.3%
耳鼻咽喉科	28	449	477	1.1	0.9	4.8%	20	439	459	1.0	0.9	5.0%
麻酔・ペインクリニック	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	1	6	7	0.0	0.0	0.1%
リハビリテーション科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
緩和ケア	1	0	1	0.0	0.0	0.0%	1	0	1	0.0	0.0	0.0%
放射線科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
歯科口腔外科	7	110	117	0.2	0.2	1.2%	1	89	90	0.2	0.2	1.0%
救急科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
総合科	58	7	65	0.2	0.1	0.7%	48	14	62	0.2	0.1	0.7%
計	1,752	8,255	10,007	27.5	18.4	100.0%	1,580	7,687	9,267	25.0	17.1	100.0%

## (2) 市町村別時間外救急患者数

市町村	平成25年度				平成26年度			
	入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
砺波市	人 824	人 3,934	人 4,758	47.5%	人 746	人 3,711	人 4,457	48.1%
高岡市	97	501	598	6.0%	82	463	545	5.9%
小矢部市	285	1,233	1,518	15.2%	248	1,055	1,303	14.1%
南砺市	482	2,128	2,610	26.1%	442	2,005	2,447	26.4%
その他	64	459	523	5.2%	62	453	515	5.6%
計	1,752	8,255	10,007	100.0%	1,580	7,687	9,267	100.0%

## (3) 来院方法別時間外救急患者数

		平成25年度				平成26年度			
		入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
初期救急医療施設から転送(二次救急)	救急車	人 75	人 16	人 91	0.9%	人 62	人 36	人 98	1.1%
	その他	208	277	485	4.9%	233	256	489	4.9%
	計	283	293	576	5.8%	295	292	587	6.3%
その他直接来院(初期救急)	救急車	607	974	1,581	15.8%	554	954	1,508	16.3%
	その他	862	6,988	7,850	78.4%	731	6,441	7,172	77.4%
	計	1,469	7,962	9,431	94.2%	1,285	7,395	8,680	93.7%
計	救急車	682	990	1,672	16.7%	616	990	1,606	17.3%
	その他	1,070	7,265	8,335	83.3%	964	6,697	7,661	82.7%
	計	1,752	8,255	10,007	100.0%	1,580	7,687	9,267	100.0%

### 3. 手術件数

診療科	年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
内科	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
精神科	0	0.0%	16	0.4%	21	0.5%	9	0.2%		
外科	568	14.1%	558	14.2%	571	14.0%	541	14.3%		
整形外科	615	15.3%	644	16.5%	671	16.5%	678	18.0%		
形成外科	529	13.1%	521	13.3%	575	14.1%	489	13.0%		
脳神経外科	197	4.9%	153	3.9%	161	3.9%	173	4.6%		
心臓血管外科	89	2.2%	75	1.9%	146	3.6%	69	1.8%		
大腸肛門科	276	6.9%	250	6.4%	266	6.5%	259	6.9%		
皮膚科	15	0.4%	13	0.3%	4	0.1%	3	0.1%		
泌尿器科	333	8.3%	312	8.0%	311	7.6%	321	8.5%		
産婦人科	279	6.9%	252	6.5%	222	5.4%	251	6.7%		
眼科	497	12.3%	461	11.8%	467	11.5%	393	10.4%		
耳鼻咽喉科	187	4.6%	187	4.8%	187	4.6%	187	5.0%		
歯科口腔外科	395	9.8%	408	10.5%	423	10.4%	341	9.0%		
麻酔・ペインクリニック	3	0.1%	6	0.2%	8	0.2%	4	0.1%		
その他	45	1.1%	48	1.2%	45	1.1%	51	1.4%		
計	4,028	100.0%	3,904	100.0%	4,078	100.0%	3,769	100.0%		

### 4. 分娩件数

月	年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)
4月	52	( 13 )	45	( 13 )	44	( 19 )	26	( 12 )		
5月	35	( 9 )	33	( 13 )	38	( 10 )	23	( 8 )		
6月	31	( 13 )	31	( 10 )	38	( 12 )	32	( 11 )		
7月	41	( 7 )	24	( 7 )	43	( 19 )	34	( 9 )		
8月	31	( 11 )	43	( 13 )	42	( 13 )	32	( 14 )		
9月	45	( 17 )	32	( 5 )	40	( 20 )	34	( 11 )		
10月	32	( 9 )	33	( 9 )	31	( 15 )	34	( 15 )		
11月	38	( 17 )	32	( 10 )	32	( 13 )	21	( 9 )		
12月	37	( 9 )	35	( 14 )	27	( 8 )	23	( 9 )		
1月	28	( 9 )	32	( 9 )	31	( 16 )	45	( 14 )		
2月	32	( 9 )	36	( 15 )	27	( 7 )	18	( 6 )		
3月	37	( 13 )	43	( 19 )	21	( 7 )	26	( 6 )		
計	439	( 136 )	419	( 137 )	414	( 159 )	348	( 124 )		

## 5. 内視鏡検査件数

※平成26年度より掲載項目を変更

(単位：件)

種別	年度	平成26年度
上部消化管		4,523
下部消化管		2,244
肝胆膵		105
肺・気管支		1
小腸		3
計		6,876

(単位：件)

種別 (主要項目のみ掲載)	年度	平成26年度
上部消化管	食道ファイバー	38
	EUS	28
	EMR	4
	ESD	59
	異物・虫体除去	10
	上部止血法	55
	EVL	2
	EIS	1
	FNA	13
	PEG	38
	食道ブジー	16
	食道ステント	4
	十二指腸ステント	4
	イレウス管	6
下部消化管	SF	369
	TCF	1,875
	EUS	0
	ホットバイオプシー	506
	ポリペク	26
	EMR	302
	ESD	3
	異物除去	0
	下部止血法	26
	ブジー	0
	ステント	6
肝胆膵	イレウス管	2
	ERCP	105
	EST	42
	EPBD	2
	ENBD	52
	胆肝ステント	18
	結石除去	14
肺・気管支	胆道碎石術	26
	BF	1
	TBLB	0
小腸	異物除去	1
	カプセル	1
	シングルバルーン	2

\*項目・件数に重複あり

## 6. 人間ドック・健診等の状況

(単位:件)

	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均
政府管掌	3,126	260.5	3,055	254.6	2,941	245.1	3,017	251.4
企業・その他	862	71.8	844	70.3	767	63.9	775	64.6
ミニドック	416	34.7	443	36.9	445	37.1	461	38.4
日帰りドック	403	33.6	396	33.0	427	35.6	415	34.6
1泊2日ドック	62	5.2	47	3.9	47	3.9	31	2.6
妊婦一般健診	2,465	205.4	2,480	206.7	2,388	199.0	2,064	172.0
乳児一般健診	307	25.6	292	24.3	281	23.4	279	23.3
前立腺がん検診	277	46.2/月	272	45.3/月	275	34.4/月	311	38.9/月
乳がん検診	318	26.5	327	27.3	441	36.8	289	24.1

※平成22年度前立腺がん検診の総件数は9月から2月までのもの

平成22年度から前立腺がん検診の1か月平均を一回当たりの人数から月当たりの人数に変更  
(集団検診から個別検診への変更による)

## 7. ヘリコプターによる患者の搬送状況

(単位:件)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受入件数	6	6	9	5

## 8. 薬剤科の業務状況

### (1) 調剤業務の状況

項目	年度		平成24年度	平成25年度	平成26年度
	処方箋枚数	院内	55,795 枚	55,384 枚	54,498 枚
調剤件数	外来	院内	17,500	16,273	15,276
	院外		( 133,339 )	( 138,049 )	( 128,545 )
	院内 計		73,295	71,657	69,774
調剤延剤数	入院		96,712 件	99,320 件	95,829 件
	外来	院内	39,413	37,279	36,014
	院外		( 310,039 )	( 306,856 )	( 303,918 )
院内 計			136,125	136,599	131,843
調剤延剤数	入院		612,970 剤	612,220 剤	597,961 剤
	外来	院内	500,502	426,224	401,824
	院外		( 8,005,627 )	( 8,121,893 )	( 8,369,488 )
院内 計			1,113,472	1,038,444	999,785

### (2) 製剤業務の状況

項目	年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量
外用液剤 (無菌製剤品目数 再掲)	12 ( 4 )	325.60 リツル	15 ( 4 )	189.30 リツル	16 ( 5 )	230.40 リツル		
吸入・点耳・点鼻液 (無菌製剤品目数 再掲)	3 ( 3 )	5.50 リツル	4 ( 4 )	6.40 リツル	3 ( 3 )	4.90 リツル		
点眼液 (無菌製剤品目数 再掲)	6 ( 6 )	2.60 リツル	4 ( 4 )	1.80 リツル	4 ( 4 )	2.00 リツル		
注射剤 (無菌製剤品目数 再掲)	4 ( 4 )	0.40 リツル	5 ( 5 )	0.50 リツル	6 ( 6 )	0.70 リツル		
軟膏剤 (無菌製剤品目数 再掲)	0 ( 0 )	0.00 kg	0 ( 0 )	0.00 kg	0 ( 0 )	0.00 kg		
坐剤 (無菌製剤品目数 再掲)	2 ( 0 )	5 個	2 ( 0 )	270 個	2 ( 0 )	225 個		
検査用内服カプセル (無菌製剤品目数 再掲)	3 ( 0 )	60 個	3 ( 0 )	0 個	3 ( 0 )	0 個		
処置用外用剤 (無菌製剤品目数 再掲)	2 ( 0 )	0.27 リツル 122 個	3 ( 0 )	0.54 リツル 179 個	3 ( 0 )	0.5 リツル 135 個		

**(3) 注射処方箋調剤業務の状況**

項目	年度 平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来
注射処方箋枚数	87,293	38,220	89,264	39,431	91,288	37,239
注射処方件数	230,126	57,408	235,370	61,948	248,809	61,015
注射処方箋薬品数	376,535	111,588	398,137	120,046	422,665	121,663

**(4) 高カロリー輸液無菌調剤の状況**

項目	年度 平成23年度		平成25年度		平成26年度	
	件数		件数		件数	
		427 件		515 件		541 件

**(5) 抗がん剤注射薬無菌調製の状況**

項目	年度 平成23年度		平成25年度		平成26年度	
	外 来	件数	外 来	件数	外 来	件数
外 来		2,928 件		3,045 件		2,432 件
入 院		862 件		1,029 件		1,275 件

**(6) TDM（薬物血中濃度測定）依頼の状況**

項目	年度 平成23年度		平成25年度		平成26年度	
	件数		件数		件数	
		965 件		866 件		708 件

**(7) 薬剤管理指導業務の状況（請求件数）**

項目	年度 平成23年度		平成25年度		平成26年度	
	件数		件数		件数	
		3,671 件		3,289 件		2,998 件

**(8) 治験の業務状況**

項目	年度 平成23年度		平成25年度		平成26年度	
	件数		件数		件数	
治験契約・モニタリング等 病院請求金額		18,073,564 円		61,076,950 円		24,264,477 円
医事請求・患者負担分 軽減金額		4,688,475 円		2,169,610 円		1,273,840 円

治験：医師、薬剤師、看護師、臨床検査科、放射線技術科、医事課等病院全体として対応

## 9. 放射線技術科の業務状況

(単位: 依頼書件数)

項目	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一般撮影		52,150	53,748	52,999	51,289	51,530
(検診再掲)		( 4,431 )	( 4,670 )	( 4,537 )	( 4,427 )	( 4,504 )
乳房撮影		3,141	3,194	3,138	3,378	3,343
(検診再掲)		( 1,403 )	( 1,442 )	( 1,358 )	( 1,371 )	( 1,198 )
透視撮影		3,750	3,860	3,991	3,693	3,622
(検診再掲)		( 2,455 )	( 2,432 )	( 2,314 )	( 2,156 )	( 2,142 )
C T 検査		18,825	18,701	18,868	18,974	19,942
超音波検査		8,738	8,633	8,387	8,478	8,318
血管造影		204	136	197	148	99
心カテ		243	150	211	192	249
M R I		5,518	5,269	5,540	5,609	5,964
放射線治療		2,454	3,236	2,824	2,392	3,567
密封小線源		2	6	5	11	8
R I		835	895	976	1,051	950
骨塩定量		788	767	855	760	726
パノラマ		877	916	1,110	1,023	968
画像管理※ <sup>1</sup>			718	3,341	3,246	3,554
総計		97,525	100,229	102,442	100,244	102,840

※平成22年度より超音波検査と密封小線源の項目を追加

※1 画像取り込みと画像出力

## 10. 臨床検査科の業務状況

(単位：件)

区分	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	入院	外来	計									
一般検査	11,458	52,046	63,504	11,089	57,504	68,593	11,533	59,804	71,337	6,729	59,093	65,822
血液学的検査	53,020	131,844	184,864	51,882	146,911	198,793	53,957	152,787	206,744	44,053	124,598	168,651
臨床化学検査	296,910	877,246	1,174,156	311,402	1,007,240	1,318,642	323,858	1,047,530	1,371,388	303,870	1,123,377	1,427,247
血清学的検査	28,856	89,444	118,300	30,801	101,245	132,046	32,033	105,295	137,328	3,817	47,710	51,527
輸血										1,012	5,768	6,780
微生物学的検査	11,272	12,092	23,364	1,981	12,763	14,744	2,060	13,274	15,334	7,195	10,330	17,525
生理機能検査	3,868	35,336	39,204	4,412	42,371	46,783	4,588	44,066	48,654	16,509	25,126	41,635
院内検査 計	405,384	1,198,008	1,603,392	411,567	1,368,034	1,779,601	428,029	1,422,756	1,850,785	383,185	1,396,002	1,779,187

※平成26年度より区分に“輸血”を追加した。

## 11. 病理科の業務状況

(単位：件)

区分	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	院内	院外	計									
組織診	5,202	274	5,476	5,181	308	5,489	5,048	245	5,293	4,738	240	4,978
迅速診断	110	0	110	94	0	94	131	0	131	128		128
細胞診	5,048	1,646	6,694	4,990	1,624	6,614	4,610	1,563	6,173	4,506	1,608	6,114
剖検	8	1	9	15	1	16	12	1	13	13	0	13
院内剖検率 ※	2.8%			5.1%			3.8%			4.2%		

$$\text{※ 院内剖検率} = \frac{\text{入院患者剖検数(死産・外来死亡・DOA※症例を除く)}}{\text{入院患者死亡数(同上)}}$$

※ DOA(Dead on arrival)

## 12. 栄養科の業務状況

### (1) 給食延食数

区分	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	延食数	1食当たり平均	割合									
常食	105,850	97		101,841	93		99,409	91		93,380	85	
軟食	106,285	97		96,953	89		93,199	85		90,153	82	
流動食	5,039	5		4,576	4		5,234	5		5,270	5	
腎疾患食	13,427	12		12,619	12		13,523	12		13,124	12	
肝疾患食	4,491	4		3,526	3		3,158	3		3,927	4	
脾臓病食	5,475	5		5,170	5		5,722	5		5,215	5	
心臓病食	13,749	13		19,307	18		32,720	30		32,768	30	
糖尿食	32,247	29		33,430	31		34,542	32		31,306	29	
胃潰瘍食	3,724	3		5,356	5		4,288	4		4,645	4	
妊娠高血圧食	220	0		560	1		197	0		257	0	
貧血食	171	0		485	0		9	0		80	0	
脂質異常症食	1,647	2		1,021	1		2,333	2		1,368	1	
痛風食	148	0		38	0		10	0		0	0	
ヨード制限食	1	0		0	0		0	0		0	0	
脳障害高血圧	3,599	3			0			0			0	
高血圧食	10,798	10		11,124	10			0			0	
エネキュー制限食	359	0		1,209	1			0			0	
濃厚流動食	17,841	16		16,706	15		10,154	9		12,226	11	
嚥下調整食	28,846	26		31,496	29		41,471	38		34,418	31	
術後・検査・ミサーゼ	3,336	3		1,909	2		1,820	2		1,233	1	
その他	11,282	10		2,331	2		2,037	2		1,689	2	
特別食（加算食）	96,740	88	(26.1%)	87,362	80	(24.8%)	84,304	77	(23.9%)	81,582	75	(24.4%)
特別食（非加算食）	54,621	50		58,926	54		22,662	21		15,230	14	
特別食 合計	151,361	138	40.8%	146,288	134	41.5%	106,966	98	30.4%	96,812	88	29.0%
給食 合計	368,535	337		349,657	319		349,826	319		331,059	302	
その他（検食）	2,562			2,555			2,555			2,920		
総合計	371,097			352,212			352,381			333,979		

## (2) 栄養指導状況

### 個別指導

(単位：人)

	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
糖尿病	214	107	321	334	156	490	263	177	440	209	149	358
糖尿病性腎症	9	3	12	5	15	20	4	5	9	2	2	4
腎臓病	29	10	39	41	8	49	24	19	43	28	9	37
高脂血症	7	1	8	9	19	28	5	17	22	4	6	10
高血圧	11	2	13	21	9	30	19	10	29	15	6	21
心臓病	127	2	129	218	1	219	190	1	191	227	2	229
膵臓病	11	0	11	2	0	2	6	2	8	13	0	13
胃・消化管術後	274	4	278	330	3	333	311	5	316	314	3	317
肝臓病	2	2	4	8	1	9	10	2	12	10	1	11
炎症性腸疾患	8	0	8	9	2	11	1	3	4	1	5	6
その他	28	10	38	24	21	45	37	21	58	22	4	26
計	720	141	861	1,001	235	1,236	870	262	1,132	845	187	1,032

### 集団指導

(単位：人)

	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
糖尿病教室	242		57回		349		56回	

### 13. 総合リハビリテーションセンターの業務状況

(単位:単位)

区分		平成24年度	平成25年度	平成26年度		合計
理学療法	脳血管	26,948	22,644	外来	108	22,153
	運動器	21,025	21,297	入院	22,045	
	心大血管	2,289	2,445	外来	3,950	23,628
	がん	116	249	入院	19,678	
	合計	50,378	46,635	外来	271	2,930
				入院	2,659	
						476
				入院	476	
				外来合計	4,329	
				入院合計	44,858	49,187
作業療法	脳血管	20,563	19,140	外来	558	17,694
	運動器	3,962	4,804	入院	17,136	
	がん	112	119	外来	1,671	5,256
	合計	24,637	24,063	入院	3,585	
				入院	179	
				外来合計	2,229	
				入院合計	20,900	23,129
言語療法	脳血管	8,679	6,500	外来	75	8,416
	がん			入院	8,341	
	合計	8,679	6,500	入院	78	
				外来合計	75	
				入院合計	8,419	8,494
呼吸療法	脳血管	2,973	3,359	入院	1,000	1,000
	運動器	310	234	入院	184	184
	呼吸器	5,454	5,093	入院	3,875	3,875
	心大血管	449	241	入院	358	358
	がん	95	684	入院	704	704
	合計	9,281	9,611	入院合計	6,121	6,121
				総合計単位数		86,931

《総合リハビリテーション評価料》算定件数 3966件

《14日早期加算》 28059単位

平成26年度10月より開設

(単位:件)

訪問看護ステーション	訪問リハビリテーション	理学	200	283
		作業	83	

14. 臨床工学科 業務状況 【臨床支援業務】 1/1

区分	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
<b>①人工心肺及び補助循環</b>					
経皮的心肺補助 (P C P S)	患者数	1	1	1	0
	延施行日数	-	-	-	-
大動脈内バルーンパンピング (I A B P)	患者数	6	8	8	6
	延施行日数	-	-	-	-
<b>②血液透析</b>					
定期施行(透析センター)					
血液透析 (H D) 血液透析濾過 (H D F)	※透析センター実績数 回数	11157	11200	11228	11646
	※透析センター実績数 回数			156	262
腹水濾過濃縮	回数	1	0	0	0
臨時施行(集中治療室)					
血液透析 (H D) 血液透析濾過 (H D F) 緩徐式持続血液透析濾過(C H D F)	回数	42	40	39	23
	回数			0	0
	回数	17	7	7	13
	平均施行時間	38.4	22.9	22.9	16.8
<b>③血液浄化</b>					
血漿交換 【P E】	回数	18	8	0	0
	回数			0	0
血漿吸着 【L D L 吸着】	回数	0	0	0	0
	回数			0	0
【ビリルビン吸着】	回数	5	6	0	0
	回数			0	0
血液直接還流 【エンドトキシン除去】	回数	44	52	0	0
	回数			52	30
<b>④手術支援</b>					
心臓カテーテル法による諸検査(C A G)	予定症例数	332	321	340	323
	緊急症例数	-	-	-	-
経皮的冠動脈形成術 (P C I)	予定症例数	111	120	108	111
	緊急症例数	-	-	-	-
血管内超音波法 (I V U S)	回数	36	30	40	51
	回数	21	21	26	31
ペースメーカー移植術 (ペースメーカー新規埋込)	回数	16	22	13	17
	回数	4	4	10	12
体外ペースメーリング術 (一時留置ペースメーカー)	回数	32	29	34	27
	回数	0	0	0	3
術中術後自己血回収術 【セルセーバー】	回数	7	6	9	8
	回数	1	3	5	5
頭蓋内圧持続測定 (I C P モニタ)	患者数	1	4	4	3
	回数	2	8	8	6
肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法 (R F A)	回数	295	305	291	318
	回数	14	17	22	15
末梢血幹細胞採取 (P B S C)	患者数	54	198	140	44
	回数	-	-	-	-
<b>⑤呼吸管理支援</b>					
挿管用人工呼吸器	患者数	168	174	90	71
	件数	23	12	0	-
非侵襲的人工呼吸器	患者数	77	188	239	130
	回数	-	-	-	-
<b>⑥臨床検査支援</b>					
定期ペースメーカフォローアップ	回数	295	305	291	318
	回数	14	17	22	15
睡眠時無呼吸スクリーニング	回数	54	198	140	44
	回数	-	-	-	-
<b>⑦在宅医療支援</b>					
医療機器在宅導入					
A S V (慢性心不全用) C P A P (睡眠時無呼吸症候群用) N P P V (呼吸不全用)	患者数	12	14	10	16
	患者数	-	-	6	27
	患者数	0	1	1	1
在宅医療診療支援システム ※平成27年度管理開始					
C P A P 在宅使用データ管理	回数	-	-	-	-
	患者数	-	-	-	-
<b>⑧時間外臨時呼出対応</b>					
時間外呼び出し件数					
血液透析・血液浄化関連 経皮的冠動脈形成術関連 その他-臨床支援関連 その他-医療機器関連	回数	-	-	-	-
	回数	-	-	-	-
	回数	-	-	-	-
	回数	-	-	-	-

臨床工学科 業務状況 【保守管理業務】 1/2

○区分・通称・【一般的の名称】・(機種等)		種別・単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
<b>①人工心肺装置及び補助循環装置類</b>						
経皮的心肺補助(P C P S)						
【経皮的人工心肺時補助装置】	日常	-	-	-	-	-
	定期	-	-	1	1	1
大動脈内バルーンパンピング(I A B P)						
【補助循環用バルーンポンプ駆動装置】	日常	-	-	-	-	-
	定期	-	-	2	2	2
<b>②人工呼吸器類</b>						
挿管用人工呼吸器						
【汎用人工呼吸器】(サーボシリーズ・一般病棟)	日常	2	3	0	4	4
	定期	3	0	4	3	3
(サーボシリーズ・集中治療室)	日常	164	171	90	-	-
	定期	8	12	7	7	7
非侵襲的人工呼吸器						
【成人用人工呼吸器】(V 6 0 / V I S I O N)	日常	17	58	67	65	65
	定期	1	1	3	4	4
【新生児・小児用人工呼吸器】(サイパップ)	日常	-	-	2	0	0
	定期	-	-	1	0	0
【二相式気道陽圧ユニット】(オートセットC S等)	日常	63	132	160	194	194
	定期	-	-	14	24	24
【C P A P キット】(新生児ネーラルC P A P システム)	日常	-	-	2	3	3
全身麻酔器 ※平成26年度統計開始						
【閉鎖循環式麻酔システム】	日常	-	-	-	242	242
	定期	-	-	-	-	4
蘇生バッグ						
【手動式肺人工蘇生器】		日常	-	49	213	237
<b>③血液浄化装置類</b>						
人工透析装置 ※コンソールは透析センター実績数						
【持続緩徐式血液浄化装置】(C H D F ・集中治療室)	日常	-	-	0	0	0
	定期	-	-	1	1	1
【多用途透析装置】(個人用透析装置・透析センター)	日常	-	-	156	270	270
	定期	-	-	2	1	1
(個人用透析装置・集中治療室)	日常	-	-	0	0	0
	定期	-	-	1	1	1
(コンソール・透析センター)	日常	-	-	11072	11638	11638
	定期	-	-	29	19	19
【多人数用透析液供給装置】(セントラル装置)	日常	-	-	312	313	313
	定期	-	-	1	1	1
水処理装置						
【-】(R O 装置・透析センター)	日常	-	-	312	313	313
	定期	-	-	1	1	1
【-】(R O 装置・集中治療室)	日常	-	-	0	0	0
	定期	-	-	1	1	1
【-】(A液作成装置・透析センター)	日常	-	-	312	313	313
	定期	-	-	1	1	1
【-】(B液作成装置・透析センター)	日常	-	-	312	313	313
	定期	-	-	1	1	1
透析液清浄化 エンドトキシン・生菌測定		回数	-	-	96	81
<b>④除細動装置類(A E Dを含む)</b>						
除細動器						
【手動式除細動器】(一般病棟)	定期	11	10	13	19	19
	【一時ペーシング機能付除細動器】(救急集中治療領域)			0	1	1
A E D						
【半自動除細動器】		定期	8	7	12	19
<b>⑤保育器類</b>						
保育器						
【定置型保育器】(院内用)	日常	94	128	160	118	118
	定期	5	6	9	12	12
【運搬用保育器】(搬送用)	定期	1	0	0	0	0
	【定置型乳児用放射加温器】(開放型保育器)	定期	-	-	-	0
<b>⑥薬剤注入装置類 (1)</b>						
輸液ポンプ						
【汎用輸液ポンプ】	日常	200	218	243	1779	1779
	定期	168	212	437	313	313
【医薬品注入コントローラ】(ドリップアイ)	日常	-	-	-	11	11
	定期	-	-	1	8	7

**臨床工学科 業務実績表 【保守管理業務】 2/2**

○区分・通称・【一般的名称】・(機種等)		種別・単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
⑥薬剤注入装置類 (2)						
シリンジポンプ						
【注射筒輸液ポンプ】	日常	53	35	52	141	
	定期	19	12	57	44	
経腸栄養ポンプ						
【経腸栄養用輸液ポンプ】	日常	32	19	62	106	
	定期	18	13	25	22	
P C Aポンプ						
【患者管理無痛法用輸液ポンプ】	日常	20	26	34	55	
	定期	14	15	25	20	
⑦生体情報監視装置類						
セントラルモニタ						
【セントラルモニタ】(一般病棟) (救急集中治療分野)	定期	17	3	15	1	
	定期	-	-	2	2	
ベッドサイドモニタ						
【重要パラメータ付多項目モニタ】(一般病棟) (救急集中治療手術)	定期	1	0	16	52	
	定期	-	-	2	2	
【多項目モニタ】(一般病棟)	定期	-	-	5	4	
新生児呼吸停止モニタ						
【無呼吸アラーム】	定期	23	11	23	34	
	定期	-	-	-	-	
12誘導心電計						
【多機能心電計】	定期	13	2	13	12	
	定期	-	-	-	-	
分娩監視装置						
【セントラルモニタ】 【分娩監視装置】(有線式ベッドサイド) 【テレメトリー式心拍陣痛計】(無線式ベッドサイド)	定期	-	-	-	0	
	定期	-	-	-	0	
	定期	-	-	-	4	
⑧その他の治療診断装置類						
ネプライザ						
【非加熱式ネプライザ】	日常	-	-	-	170	
	定期	-	-	-	9	
電気メス						
【一般的電気手術器】	定期	-	-	-	4	
	定期	-	-	-	-	
一時留置ペースメーカー						
【侵襲式体外型心臓ペースメーカー】	日常	-	-	-	14	
	定期	-	-	-	5	
低圧持続吸引機						
【電動式低圧吸引器】	日常	-	-	31	40	
	定期	-	-	22	2	
⑨非医療機器類						
褥瘡予防電動マットレス						
【一】(アドバン・グランデ・ネクサス・オスカー)	日常	-	-	109	233	
	定期	-	-	5	2	
⑩総合点検管理						
外部委託保守点検管理監督業務 ※平成26年度正式管理業務開始						
内視鏡治療関連 臨床検査関連 放射線診断・治療関連 リハビリ関連 その他診療部	定期	-	-	-	-	-
	定期	-	-	-	-	13
	定期	-	-	-	-	53
	定期	-	-	-	-	0
	定期	-	-	-	-	15
●保守管理業務統計(医療機器管理システム統計)						
各点検種別毎						
日常点検(使用後点検・使用前点検) 臨床点検(使用中点検) ※平成26年度統計開始 定期点検 臨時点検(故障時点検・修理対応)	回数	173	372	1145	3662	
	回数	-	-	-	34	
	回数	315	296	727	777	
	回数	391	499	529	671	
●医療安全及び診療報酬						
医療安全分野						
医療安全-定例事象検討会議 医療安全-院内ラウンド 作業停電-医療機器保安対策	回数	150	210	222	194	
	回数	6	8	8	8	
	回数	2	2	2	3	
診療報酬取得状況						
医療機器安全管理料(1) 透析液水質確保加算(1)	件数	317	324	394	428	
	件数	12506	10308	12157	11917	

## 15. 輸血センターの業務状況

### (1) 輸血用血液の使用状況

項目		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
赤血球濃厚液	準備件数	1,087	1,225	1,423	1,643	1,594	
	使用単位数	2,676	2,946	3,250	3,110	3,075	
新鮮凍結血漿	準備件数	64	59	24	39	84	
	使用単位数	304	450	98	124	417	
濃厚血小板	準備件数	262	328	337	415	306	
	使用単位数	2,645	3,285	3,410	4,135	3,170	
手術用赤血球濃厚液	準備単位C / 使用単位T	680/301	718/246	654/287	616/187	603/241	
	C/T比	2.3	2.9	2.2	3.3	2.5	
廃棄率（赤血球濃厚液）		4.6%	3.0%	2.7%	4.4%	3.5%	

### (2) 自己血輸血

項目		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
自己血	準備件数	45	38	38	53	53	
	採血件数	69	52	49	68	86	
	使用単位数	117	101	96	130	127	

### (3) アルブミン製剤

項目		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
アルブミン製剤	使用単位数 (アルブミン3gを1単位)	3,230	2,529	2,417	3,008	2,788	
アルブミン製剤 / 赤血球濃厚液	※1	1.1	0.90	0.74	0.97	1.91	
新鮮凍結血漿 / 赤血球濃厚液	※1	0.1	0.15	0.03	0.04	0.06	

(赤血球濃厚液 ※1) には自己血を計上

## 16. 東洋医学科の業務状況

項目		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
はり	6,786	9,397	9,219	8,933	9,010		
パレス針	74	324	202 <small>梅花鍼 27 を含む</small>	188 <small>梅花鍼 7 を含む</small>	145		
皮内針	2,382	3,316	3,217	2,906	2,283		
灸	6,271	8,936	9,048	8,707	8,488		
温灸針(灸頭針)	3,825	5,305	5,265	4,728	4,015		
耳針	182	214	198	156	133		
温針器	49	176	81	19	44		
合計	19,569	27,668	27,230	25,637	24,118		

## 17・医療安全部の活動状況

### (1) 報告件数の年度別推移

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
1,107	1,060	1,163	1,049	1,023

### (2) 影響レベル別報告件数

レベル0	レベル1	レベル2	レベル3a	レベル3b	その他	合計
129	391	264	145	11	83	1,023

### (3) 種類別報告件数

薬剤	239	ドレーン・チューブ類の使用管理	177
輸血	4	療養上の世話	54
指示出し	12	汚染事故	0
治療・処置	66	転倒・転落	320
検査	59	その他	69
医療機器	23	合計	1,023

## 17・総合相談室の業務概要

### (1) 宝石箱(ご意見投書箱)・相談窓口件数

内容	相談窓口	宝石箱
待ち時間に関するもの	5	4
説明不足に関するもの	2	2
接遇・対応に関するもの	20	30
施設・環境に関するもの	6	34
診察内容に関するもの	33	13
看護内容に関するもの	5	11
サービスに関するもの	6	28
その他	59	13
総件数	136	135

### (2) 迷惑・不審者などの対処業務

場所	外来	病棟	院外	合計
迷惑行為	21	3	128	152
不審者	1	1	0	2
その他	8	5	11	24
ケース総数	30	9	139	178

### (3) 手段別

手段	件数
宝石箱	121
手紙	0
電話	30
面談	66
メール	13
市長の手紙	1
その他	55
総件数	286

### (4) 年度別相談総数手段別

\*平成25年度より迷惑行為・不審行為などの業務件数含む

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
241	222	256	247	449

## 第5 中国黒龍江省医院と医学友好の概要

### 1. 訪日団名簿

(当時の役職)

昭和55年8月19日～9月7日	黒龍江省医院 医学友好訪日団	團長 副団長	陸 忠 李 仁	黒龍江省衛生庁付庁長 黒龍江省医院院長 他	一行 6 名
昭和56年3月28日～4月15日	医療視察訪日団	團長 副団長 団員 団員	劉 宗秀 袁 宝嵐 郭 普遠 葛 登洲	黒龍江省衛生庁付庁長 中国衛生部醫務局病院管理処府處長 北京医院付病院 黒龍江省衛生庁付庁長	一行 4 名
昭和56年3月31日～7月31日	第1次研修団		林 文光 鄭 述言 朱 亞琪 金 大煥	黒龍江省医院検査部主任医師 黒龍江省医院外科副主任医師 黒龍江省医院内科副主任医師 哈尔滨市第四医院放射線科主治医師	一行 4 名
昭和56年4月15日～4月30日	全国自治体病院協議会訪日視察団	謝 励		黒龍江省衛生庁府長 他	一行 2 名
昭和57年2月23日～3月9日	全国自治体病院協議会訪日視察団	陸 忠		黒龍江省衛生庁府長 他	一行 3 名
昭和57年4月2日～4月11日	中華人民共和国北京市医療視察団	祝 志新 聂 树柏		北京水利職工医院院長 北京海定医院院長	一行 2 名
昭和58年9月6日～9月15日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	團長 顧 問 副団長	刁 文生 劉 威 葛 登洲	黒龍江省衛生庁副府長 黒龍江省对外友好協会副会長 黒龍江省医院院長 他	一行 7 名
昭和58年9月6日～12月3日	第2次研修団	團長 團員 團員 團員 團員	王 桂云 劉 云兰 黃 艳琢 劉 領第 蔡 天金	黒龍江省医院主任医師 主任医師 主管技師 看護士 事務職員	一行 5 名
昭和58年10月12日	牡丹江医学教育友好訪問団	團長	阴 兆峰	黒龍江省牡丹江医学専科学校長 他	一行 5 名
昭和59年9月11日～20日	医療視察訪問団	團長	王 志	北京海定区衛生局長 他	一行 5 名
昭和59年9月21日～12月19日	第3次研修団	團長 團員 團員 團員	楊 熙平 王 世良 賈 胜大 金 圣粉	黒龍江省医院外科主任医師 骨科主治医師 消化内科医師 放射線科技師	一行 4 名
昭和59年10月29日～30日	黒龍江省精神科医療視察団	團長	易 平安	黒龍江省医院精神防治院院長 他	一行 2 名
昭和60年5月15日～5月17日	黒龍江省医院医療視察団	團長 團員 團員	关 纯洁 吳 波 王 桂云	黒龍江省医院副院長 院長公室主任 普通外科主任	一行 3 名
昭和60年8月23日～7月30日	黒龍江省医学友好研修生		李 勇夫	黒龍江省哈尔滨医科大学助手	
昭和60年10月15日	黒龍江省医学教育並びに 公衆衛生状況視察団	正 宗一 袁 宝嵐		黒龍江省衛生庁副府長 黒龍江省衛生庁外事處長	一行 2 名
昭和61年4月20日～21日	黒龍江省護理学会訪日看護交流団	徐 廉洁		黒龍江省医院護理部主任 他	一行 3 名
昭和61年5月19日～20日	黒龍江省労働衛生職業病研究所視察団	冯 克玉		黒龍江省労働衛生職業病研究處處長 他	一行 3 名
昭和61年5月25日～8月22日	第4次研修団	團長 副団長 秘 書	邵 晓群 郁 淑英 張 勤 趙 光宇 卢 萍	黒龍江省医院院長助理 政務公室主任 問診部付主任 放射線科付主任 内科医師	一行 5 名
昭和61年11月5日～11月6日			陸 忠 郭 普遠	黒龍江省衛生庁府長 北京市北京医院行政院長	一行 2 名
昭和61年11月16日			于 维汉	黒龍江省哈尔滨医科大学名誉学長	
昭和62年9月19日～12月17日	第5次研修団	團長 副団長 団員 団員 団員	李 金亭 王 恩麒 彭 中宣 張 薇 侯 茂露	黒龍江省医院業務副院長 麻醉主治科医師 普通内科医師 内分泌内科医師 黒龍江省護理部副主任	一行 5 名
昭和63年1月15日～22日	黒龍江省医療視察団		王 宗一	黒龍江省衛生庁府長 他	一行 5 名
昭和63年6月13日～12月6日	第6次研修団		張 克起 張 沛怡	循環器内科主治医師 消化器内科医師	一行 2 名

昭和63年7月12日～7月21日	黒龍江省医療保険考察団	団長 副団長 団員 団員 団員	刁文生 孙桂兰 马遂良 杨淑玉 江波昌	黒龍江省衛生庁副府長 黒龍江省財政庁副府長 黒龍江省財政庁次長 黒龍江省衛生庁次長 黒龍江省人民政府次長	一行 5 名
平成1年9月18日～12月16日	第7次研修団	団長 副団長 団員	姜定齐 于鸣风 李桂清	神経内科主任医師 急症科主任医師 産婦人科婦長	一行 3 名
平成1年10月1日～10月7日	黒龍江省医学教育友好訪問団 (市制35周年)	団員 団員 団員 団員	宋兆琴 叶灵威 谢守臣 张家铭	黒龍江省衛生庁副府長 黒龍江省衛生庁科教次長 黒龍江省衛生庁外事処副級研修員 黒龍江省衛生学校校長	一行 4 名
平成1年10月1日～10月12日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	団長 副団長	李金亭 邵晓群	院長 副院長	一行 2 名
平成2年10月10日～平成3年4月11日	第8次研修団	団長 団員	金成浩 王晓娥	放射線科医師 臨床薬剤師	一行 2 名
平成2年10月29日～11月7日	黒龍江省医学友好交流 (10周年記念訪問団)	団長 団員 団員 団員 団員	刁文生 李洪濤 袁宝嵐 楊建国 于治洲	黒龍江省衛生庁副府長 黒龍江省衛生庁弁公室主任 黒龍江省衛生庁外事処次長 黒龍江省医院副院長 黒龍江省医院副院長	一行 5 名
平成3年9月6日～平成4年3月2日	第9次研修団		王天智 王桂賢	普通外科医師 内科医師	一行 2 名
平成4年6月10日～12月5日	第10次研修団		王相 王廷芳 金心 道书芝	理療科主任医師(8月帰国) 普通内科医師 普通小児科医師 看護科婦長	一行 4 名
平成4年6月9日～平成5年3月			金政錫	普通外科医師	
平成5年6月14日～12月14日	第11次研修団		栾桂琴 杨郁斐 贾雨虹	口腔内科主任医師 普通内科医師 眼科婦長	一行 3 名
平成5年9月20日～9月29日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)		李金亭 干治洲 朱長发 袁宝嵐	黒龍江省衛生庁副府長 黒龍江省医院院長 黒龍江省医院副院長 黒龍江省衛生庁外事処次長	一行 4 名
平成5年11月19日～平成6年2月10日	鍼灸指導		鄭延釗	中医科部長副主任医師	
平成6年4月19日～4月25日	砺波市政40周年記念 (式典参加訪問団)		邵晓群 侯成重	副院長 副院長	一行 2 名
平成6年6月9日～12月9日	第12次研修団		劉長波 陶铸 关卫	呼吸内科副主任医師 消化内科副主任医師 救診内科医師	一行 3 名
平成7年6月1日～11月30日	第13次研修団		陈美琳 吕伟 宋效鳳	腎臓内科副主任医師 整形外科副主任医師 内科病棟看護婦	一行 3 名
平成7年10月30日～10月31日	中国黒龍江省衛生庁 (医療交流訪問団)		宋兆琴 袁宝嵐 赵秋利	黒龍江省衛生庁府長 黒龍江省衛生庁外事処次長 黒龍江省衛生庁外事処通訳	一行 3 名
平成8年5月30日～11月28日	第14次研修団		伍海安 趙福芹 金貞玉	循環内科副主任医師 外来薬局副主任 救急部看護婦長	一行 3 名
平成9年4月24日～5月2日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)		干治洲 刘振起 陈英 冯承善	黒龍江省医院院長 黒龍江省衛生庁事務室主任 黒龍江省医院副院長 黒龍江省医院臨床薬学部主任	一行 4 名
平成9年6月5日～12月4日	第15次研修団		孙海宁 韩淑芳 黃丽华	燒傷科副主任医師 理学診断部副主任医師 CCU科看護婦	一行 3 名

平成10年6月29日～12月25日	第16次研修団	趙 国民 楊 春菊 王 莉	神経内科副主任医師 消化器内科副主任医師 看護部副主任	一行 3名
平成11年7月19日～平成12年1月10日	第17次研修団	沈 英举 王 萍 孫 紅艳	普通外科副主任医師 内科副主任医師 主管看護婦	一行 3名
平成12年6月2日～11月27日	第18次研修団	謝 晓浜 付 新佳 劉 英坤	内分泌科副主任医師 血液内科副主任医師 特需内科看護婦長	一行 3名
平成13年6月1日～11月28日	第19次研修団	丁 月明 王 敏 劉 英	眼科副主任医師 皮膚科副主任医師 内科看護婦長	一行 3名
平成13年9月28日～10月1日	黒龍江省医学友好交流 (20周年記念訪問団)	金 连弘 董 滨 于 治州 于 元龙 汉 清	黒龍江省衛生庁長 黒龍江省衛生庁外事処副処長 黒龍江省医院長 黒龍江省医院弁公室副主任 黒龍江省医院眼科医師	一行 5名
平成14年4月12日～4月15日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	干 治洲 侯 成重 張 沛怡	院長 副院長 消化器内科主任医師	一行 3名
平成14年6月12日～12月6日	第20次研修団	王 冬梅 金 莉 梁 娥	実験診断部副主任医師 耳鼻咽喉科医師 産科総看護婦長	一行 3名
平成15年11月5日～平成16年10月8日	第21次研修団	金 哲秀	心血管内科副主任医師	
平成16年8月30日～平成17年8月24日	第22次研修団	邵 明吉 李 亜君	黒龍江省医院普通外科副主任医師 黒龍江省南崗分院点滴センター看護師長 (平成17年2月帰国)	一行 2名
平成16年10月1日～10月7日	市立砺波総合病院 竣工式出席	王 恩海 陳 国俊 邵 偉	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省医院副院長 黒龍江省医院外事室通訳	一行 3名
平成17年7月10日～平成18年7月7日	第23次研修団	李 均輝 叢 輝	脳神経外科副主任医師 腫瘍放射線治療センター看護師長 (平成18年1月帰国)	一行 2名
平成18年3月3日～平成19年1月26日	第24次研修団	王 岩	整形外科副主任医師	
平成18年4月9日～4月14日	黒龍江省医院医学交流訪問団	李 宝春 刁 風英 姜 福君 戚 秋藤 張 淑鳳 邵 伟	院長 副院長 人事科長 科教科長 看護部主任 院長事務室副主任	一行 6名
平成18年8月11日～平成19年7月11日	第25次研修団	獨孤 龍 崔 秀雲	皮膚性病科住院医師 小児科ICU婦長 (平成19年1月研修期間終了にて帰国)	一行 2名
平成19年4月16日～10月12日	第26次研修団	李 秀偉	臨床検査部	
平成19年11月5日～平成20年11月2日	第27次研修団	王 立 許 立華	産婦人科医師 耳鼻咽喉科看護師長 (平成20年4月30日帰国)	一行 2名
平成20年4月21日～4月27日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	李 宝春 毛 树义 邵 伟 陈 丽 代 艳萍	院長 副院長 院長事務室主任 看護部副主任 神経内科主任	一行 5名
平成20年9月1日～平成21年8月28日	第28次研修団	商 晓英	リハビリ科主任医師	
平成21年9月9日～平成22年8月25日	第29次研修団	徐 显章 尤 丽艳	周囲血管病科副主任医師 産科看護師長副主任 (平成22年3月3日帰国)	一行 2名
平成23年1月12日～4月13日	第30次研修団 (東日本大震災の影響にて研修途中帰国)	周 莉莉 陳 艷紅	婦人科副主任医師 歯科看護師長	一行 2名
平成23年8月10日	調印準備訪問団	毛 树义	副院長	
平成23年8月12日～月日		刁 風英 于 元龙	副院長 外事弁公室主任	一行 2名

平成24年4月22日～4月28日	黒龍江省医学友好交流団	邢 济春 杜 广洲 王 兆宏 于 元龙	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省医学会秘書長 黒龍江省医院院長 黒龍江省医院外事弁公室主任	一行 4 名
平成24年8月10日～平成25年2月6日	第3 1次研修団	劉 杨 姜 輝 冷 菲菲	老年呼吸器科医師 口腔科歯科医師 看護教育担当看護師	一行 3 名
平成25年7月19日～平成26年1月8日	第3 2次研修団	李 慶偉 尤 玉紅 呂 玉琴	脳外科医師 臨床検査技師 消毒滅菌センター看護師	一行 3 名
平成26年6月4日～11月30日	第3 3次研修団	閔 冬海 劉 冬海 湯 維波	リハビリ科医師 問診部副主任看護師 血管外科看護師長	一行 3 名

この期間中の訪日団

67 団 一行延べ 207 名

## 2. 訪中団名簿

(当時の役職)

昭和55年5月5日～5月29日	砺波市医学友好訪中団	団長 副団長	岡田 成平 澤 昭三	外科医長（医局長） 事務局長	一行6名 他
昭和55年10月24日～11月7日	砺波市医学友好訪中団	団長 副団長	川辺 俊雄 小林 長	砺波市長 院長	一行7名 他
昭和56年6月1日～6月16日	市立砺波総合病院 第1次医学友好訪中団	顧問 団長	永森 文夫 角田 清志	参与 放射線科医長	一行7名 他
昭和56年8月13日～8月21日	(社)全国自治体病院協議会主催訪中団医療施設視察団			小林 長	院長 他 一行2名
昭和56年9月22日～10月6日	第2次医学友好訪中団	団長	長谷田 泰男	形成外科医長	他 一行4名
昭和57年5月24日～6月5日	第3次医学友好訪中団	団長	荒川 龍夫	胃腸科・麻酔科医長	他 一行4名
昭和57年9月7日～9月20日	第4次医学友好訪中団	団長	新谷 寿久	外科医長	他 一行5名
昭和58年5月24日～6月3日	市立砺波総合病院医学友好訪中団	団長	小林 長	院長	他 一行3名
昭和58年8月23日～9月6日	第5次医学友好訪中団	団長 副団長	大橋 雅広 浅山 邦夫	脳神経外科医長 内科医長	一行7名 他
昭和59年8月26日～9月9日	第6次医学友好訪中団	団長	亀井 康二	形成外科医長	他 一行7名
昭和60年5月26日～6月9日	第7次医学友好訪中団	団長 副団長	高田 信男 井上 久美子	精神神経科医長 皮膚科医長	一行8名 他
昭和61年8月25日～9月8日	第8次医学友好訪中団	団長 副団長	生垣 正 嶋 大二郎	麻酔科医長 小児科医長	一行7名 他
昭和62年5月3日～5月11日	砺波市友好訪中団 (合意書調印式)	団長 副団長	岡部 昇栄 小林 長	砺波市長 院長	一行7名 他
昭和62年9月1日～9月15日	第9次医学友好訪中団	団長 副団長	北野 喜行 山本 正和	整形外科部長 内科医長	一行7名 他
昭和63年8月24日～9月10日	第10次医学友好訪中団	団長 副団長	小杉 光世 角田 清志	外科部長 放射線科部長心得	一行6名 他
昭和63年10月21日～11月4日	中日友誼病院完成記念式典出席		小林 長	院長	
平成1年8月30日～9月12日	第11次医学友好訪中団	団長 副団長	金井 正信 金井 英子	内科医長 小児科医長	一行7名 他
平成2年5月2日～5月10日	市立砺波総合病院 医学友好交流 10周年記念訪中団	団長 副団長 副団長	小林 長 高田 信男 浅山 邦夫	院長 精神科部長 内科部長	一行7名 他
平成2年8月31日～9月14日	第12次医学友好訪中団	団長 副団長	杉本 立甫 山下 良平	内科部長 外科医長	一行7名 他
平成3年9月1日～9月15日	市立砺波総合病院医学友好調印訪中団		荒川 龍夫	副院長	
平成3年9月1日～9月15日	第13次医学友好訪中団	団長 副団長	三崎 俊光 清原 薫	泌尿器部長 外科部長心得	一行7名 他
平成4年9月7日～9月21日	第14次医学友好訪中団	団長 副団長	横川 明男 中島 久幸	整形外科部長心得 外科部長心得	一行8名 他
平成5年8月29日～9月13日	第15次医学友好訪中団	団長 副団長	中島 慎一 網谷 茂樹	泌尿器部長心得 内科医長	一行7名 他
平成6年8月19日～9月3日	第16次医学友好訪中団	団長 副団長	遠山 芳子 伊東 正太郎	麻酔科部長心得 脳神経外科部長心得	一行7名 他
平成7年8月27日～9月3日	市立砺波総合病院 医学友好交流 15周年記念訪中団		小林 長 荒川 龍夫 亀井 康二 河原 信子	名誉院長 院長 形成外科部長(医局長) 看護科総婦長	一行4名
平成7年8月25日～9月9日	第17次医学友好訪中団	団長 副団長	酒徳 光明 坂下 泰雄	外科部長心得 内科医長	一行7名 他
平成8年8月23日～9月7日	第18次医学友好訪中団	団長 副団長	津留 明彦 大田 妙子	産婦人科部長心得 眼科医長心得	一行7名 他

平成9年8月22日～9月5日	第19次医学友好訪中団	団長 副団長	杉本 祐司 奥田 泰生	麻醉科部長心得 歯科口腔外科医長	一行7名 他
平成9年9月13日～9月26日	中国医学友好技術交流	網谷 茂樹		内科部長心得	
平成10年6月28日～7月3日	黒龍江省中日友誼病院創立 創立10周年記念式典出席	荒川 龍夫 小林 長		院長 名誉院長	一行2名 他
平成10年8月21日～9月4日	第20次医学友好訪中団 (哈尔滨大洪水の為、黒龍江省医院に未到着)	団長 副団長	片山 正一 又野 穎也	麻醉科部長心得 内科医長	一行7名 他
平成10年10月26日～11月10日	中国医学友好技術交流	網谷 茂樹		内科部長	
平成11年8月22日～9月5日	第21次医学友好訪中団	団長 副団長	家接 健一 山本 環	外科医長 耳鼻咽喉科医長	一行7名 他
平成11年8月22日～8月27日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		北野 喜行 石崎 志津子 津田 俊祐	院長 看護総婦長 事務局長	一行3名
平成11年10月4日～10月16日	中国医学友好技術交流	網谷 茂樹		内科部長	
平成12年8月20日～9月3日	第22次医学友好訪中団	団長 副団長	堀本 孝士 木下 寛也	整形外科部長 精神神経科医員	一行7名 他
平成13年8月26日～9月5日	第23次医学友好訪中団	団長 副団長	北野 喜行 伴登 宏行	院長 外科部長	一行7名 他
平成13年8月25日～9月1日	砺波市議会黒龍江省医院友好20周年記念行政視察団			砺波市議会議員団	
平成13年12月5日～12月12日	中国医学友好技術交流	網谷 茂樹		循環器科部長	他
平成14年8月25日～9月4日	第24次医学友好訪中団	団長 副団長	太田 英樹 島田 正広	内科部長 事務局次長	一行6名 他
平成15年9月2日～9月5日	中国医学友好打合せ		小杉 光世 中田 実	院長 事務局総務課庶務係長	一行2名
平成16年8月29日～9月8日	第25次医学友好訪中団	団長	伏木 弘	産婦人科部長	他 一行6名
平成17年8月23日～8月31日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		小杉 光世 伊藤 恒子 仁木 芳行	院長 副院長 事務局次長	一行3名
平成17年8月23日～9月2日	第26次医学友好訪中団	団長	田畠 敏	外科医長	他 一行6名
平成18年8月22日～9月1日	第27次医学友好訪中団	団長	影近 謙治	リハビリテーション科部長	他 一行6名
平成19年8月28日～9月7日	第28次医学友好訪中団	団長	高木 泰孝	整形外科部長	他 一行4名
平成20年9月1日～9月11日	第29次医学友好訪中団	団長	由良 晋也	歯科口腔外科部長	他 一行4名
平成21年9月15日～9月24日	第30次医学友好訪中団	団長	浅山 邦夫	地域医療部長	他 一行4名
平成22年10月11日～10月20日	第31次医学友好訪中団	団長	野島 俊二	産婦人科部長	他 一行4名
平成23年8月30日～9月4日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		杉本 立甫 角田 清志 伊東 正太郎 松原 直美 竹林 秀明	院長 副院長 副院長 看護部長 事務局次長	一行5名
平成23年8月30日～9月9日	第32次医学友好訪中団	団長	小杉 郁子	血管外科部長	他 一行4名
平成24年8月26日～8月31日	初期研修医海外研修派遣		坪本 真 永森 耕治	臨床研修科 事務局長	一行2名
平成24年8月26日～9月4日	第33次医学友好訪中団	団長	金田 学	精神科部長	他 一行4名
平成25年8月28日～9月1日	初期研修医海外研修派遣		南部 亮太 田嶋 和樹	臨床研修科 管財課長	一行2名
平成25年8月28日～9月6日	第34次医学友好訪中団	団長	金澤 芳光	整形外科部長	他 一行4名
平成26年8月26日～9月5日	第35次医学友好訪中団	団長	湯上 徹 中谷 栄里子 大家 智子 出村 智朗	皮膚科医長 看護部師長 看護部看護師 放射線技術科画像管理係長	一行4名

この期間中の訪中団 56団 一行延べ 272 名

## 第6 病院創立記念日記念講演一覧

平成2年4月12日 (木)	「地域医療の中の病院の新しい役割」 聖路加看護大学長	日野原 重明 氏
平成3年4月12日 (金)	「医療法の改正とこれからの病院」 日本大学医学部附属病院管理学教室助教授	大道 久 氏
平成4年4月7日 (火)	「長寿社会と地域包括システム」 ～保健・医療・福祉の連携と病院の役割～ 公立みづき総合病院長	山口 昇 氏
平成5年4月13日 (火)	「医療をめぐる諸問題」 日本医科大学医療管理学教授	岩崎 榮 氏
平成6年4月12日 (火)	「組織における看護サービス」 聖路加国際病院副院長	井部 俊子 氏
平成7年4月12日 (水)	「21世紀に向けた病院像をめぐって」 前東北大学工学部教授	松本 啓俊 氏
平成8年4月12日 (金)	「これから医療界と病院経営のゆくえ」 厚生省国立医療・病院管理研究所 医療経済研究部主任研究官	川淵 孝一 氏
平成9年4月11日 (金)	「癒しの環境」 日本医科大学医療管理学教室助教授	高柳 和江 氏
病院創立50周年記念行事 記念講演		
平成10年4月18日 (土)	「地域に開かれた医療」 ～医療がやさしさをとりもどすとき～ 諒訪中央病院長	鎌田 實 氏
平成11年4月12日 (月)	「私の病院経営」 福井県済生会病院長	藤澤 正清 氏
平成12年4月7日 (金)	「EBMの実践」 ・クリティカルパスに続くEBM ・これからの医療に必須のEBM・EBMとは何でしょうか? 京都大学大学院医学研究科臨床疫学教授 福井次矢 氏	
医療の安全フォーラム		
平成13年4月9日 (月)	「医療における安全の考え方」 国際基督教大学教授	村上 陽一郎 氏
市民公開講座		
平成14年4月13日 (土)	「医療の質向上についての考え方」 東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野教授	上原 鳴夫 氏
市民公開講座		
平成15年4月12日 (土)	「生命輝かそう市立砺波総合病院」 ～自治体病院の今後の進路～ 赤穂市民病院長	邊見 公雄 氏
平成16年4月9日 (金)	「コックピットから学ぶ事故防止」 株式会社TAS創研代表取締役	斎藤 貞雄 氏
平成17年4月8日 (金)	「自分の可能性を求めて」 パラリンピック3大会 競泳女子金メダリスト	成田 真由美 選手

平成18年4月15日 (土)	「患者中心ということ」	聖路加看護大学長	井 部 俊 子 氏
平成19年4月12日 (木)	「地域における三豊総合病院の役割と課題」 三豊総合病院 保健医療福祉管理者		廣 畑 衛 氏
平成20年4月10日 (木)	「地域とともに創る医療」	佐久総合病院院長	夏 川 周 介 氏
平成21年4月14日 (火)	「その時の出逢いが ~父 相田みつを を語る~」 相田みつを美術館長		相 田 一 人 氏
平成22年5月14日 (金)	「院内医療メディエーション -日常診療から医療紛争まで-」 愛知県厚生連安城更生病院 医療安全部長兼神経内科部長		安 藤 哲 朗 氏
<b>シンポジウム</b>			
平成23年4月16日 (土)	「地域医療再生への処方箋」	城西大学経営学部教授	伊 関 友 伸 氏
平成24年4月23日 (月)	「中国の医療制度について」	中国黒龍江省医院院長	王 兆 宏 氏
平成25年4月19日 (金)	「攻めの救急医療、ドクターヘリで命を守れ！」	日本医科大学救急医学科教授 千葉北総病院副院長	益 子 邦 弘 氏
平成26年4月11日 (金)	「認知症高齢者の終末期医療のあり方」	国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長	飯 島 節 氏

# 第7 主要施設の概要

## 1. 施設の概要

(1) 敷地面積	42,428m <sup>2</sup> (借地除く)				
(2) 建物延床面積	47,742m <sup>2</sup>				
医局棟	RC造地下1階・地上5階建	3,863m <sup>2</sup>			
北 棟	RC造地下1階・地上6階建	4,627m <sup>2</sup>	(健康センター含まず)		
外来棟	RC造3階建	2,856m <sup>2</sup>			
南 棟	S造3階建	3,998m <sup>2</sup>			
電算棟	RC造2階建	382m <sup>2</sup>	(急患センター含まず)		
西棟・東棟(免震)	RC造地下1階・地上8階建	29,569m <sup>2</sup>			
その他付属棟		2,447m <sup>2</sup>			
(3) 主要設備					
電気設備					
受電電圧	3φ 6.6KV.	契約電力	1,840 kW		
自家発電設備					
発電設備	3φ 6.6KV.	170 KW. × 7台	空冷式ディーゼル		
非常用発電設備	3φ 6.6KV.	750 KVA. × 1台	ガスタービン		
	3φ 6.6KV.	250 KVA. × 1台	ガスタービン		
	3φ 210V.	200 KVA. × 1台	ガスタービン		
	3φ 210V.	250 KVA. × 1台	ガスタービン		
無停電電源装置	1φ 2W100V.	200 KVA.			
	1φ 3W200/100V.	30 KVA.			
蓄電池設備	1φ 2W100V. 800 AH.				
ガス設備					
LPGバルク供給設備	980 kg				
給排水衛生設備					
受水槽	290t (180t・110t)				
検査系排水処理設備、感染系排水処理設備、ボイラープロー排水処理設備					
医療ガス設備					
液化酸素	貯蔵能力	9,635 kg			
液化窒素	貯蔵能力	3,564 kg			
人工空気製造装置					
空調設備					
チラーユニット	4基	水熱源ヒートポンプユニット			
吸式冷温水発生機	8基	空冷ヒートポンプエアコン			
貫流ボイラー	6缶	水冷パッケージエアコン			
無圧缶水温水ボイラー	2缶	ダクト方式及びファンコイル			
昇降設備	乗用6台、寝台用9台、非常用1台、配膳用1台、小荷物専用3台 エスカレーター2基				
非公共用ヘリポート					
場所	病院屋上				
着陸帯	21m × 17m				
着陸可能回転翼航空機	全長17.5m以下、全幅14.17m以下 最大離陸重量5.5t以下				
航空灯火施設、泡消火設備					

## 2. 医療器械の整備状況

(1件1000万円以上の医療器械を掲載. 平成14年以降)

整備年月日	固定資産名	構造・型式	製造者
平成27年03月	生体情報モニタシステム	DS-8900 ほか	フクダ電子(株)
平成27年01月	骨密度測定装置	Discovery C	ホロジックジャパン(株)
平成27年01月	X線透視撮影装置	SONIALVISION safire17	(株)島津製作所
平成26年12月	血管撮影X線診断装置	Innova IGS540	G Eヘルスケア・ジャパン(株)
平成26年09月	多目的X線透視撮影装置	DREX-U180/02	東芝メディカルシステムズ(株)
平成28年07月	循環器用超音波診断装置	EPIQ 7	(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン
平成26年03月	低温プラズマ滅菌装置	TP-AHI-G	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
平成26年03月	超音波診断装置	フレックスフォーカス800	ブリュエル・ケア・ジャパン(株)
平成26年03月	循環器用超音波診断装置	EPIQ 7	(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン
平成26年01月	乳房X線撮影装置	FDR MS-3500	富士フィルムメディカル(株)
平成26年01月	乳房X線撮影装置(健診)	FDR MS-3500	富士フィルムメディカル(株)
平成25年12月	全身用X線CT撮影装置	OptimaCT660	G Eヘルスケア・ジャパン(株)
平成25年07月	手術用顕微鏡システム	M52500H4	ライカマイクロシステムズ(株)
平成25年03月	生化学検査システム	Labospect008 ほか	(株)日立ハイテクノロジーズ
平成25年03月	分析前工程統合搬送システム	MPAM	(株)エイアンドティー
平成25年02月	眼科用レーザー光凝固装置	MC-500	(株)ニデック
平成24年03月	超伝導磁石全身用MR装置	SignaHDxt1.5t OptimaEdition	G Eヘルスケア・ジャパン(株)
平成24年03月	低温プラズマ滅菌器	ステラッド100S	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
平成24年01月	関節鏡システム	1288-010-001 ほか	日本ストライカー(株)
平成24年01月	泌尿器科内視鏡システム	OTV-S190 ほか	オリンパスメディカルシステムズ(株)
平成24年01月	循環器用X線透視診断装置	BRANSIST safireHF9	(株)島津製作所
平成21年12月	全身用X線CT装置	Light Speed VCT VISION	G Eヘルスケア・ジャパン(株)
平成20年07月	大腸拡大内視鏡システム	CF-H260AZI ほか	オリンパスメディカルシステムズ(株)
平成20年03月	泌尿器用X線診断装置	UROSKOP Access	シーメンス旭メディテック(株)
平成19年12月	デジタル超音波診断装置(腹部用)	HI VISION 900	(株)日立メディコ
平成19年03月	手術用顕微鏡システム	M525 F40	ライカマイクロシステムズ(株)
平成19年03月	手術用顕微鏡システム	OPMI Vario	カールツァイスメディテックジャパン(株)
平成18年06月	MR1機能向上システム	Signa EXCITEHD	G E横河メディカルシステム(株)
平成17年03月	多用途筋機能評価訓練装置	BDX-3 ほか	酒井医療(株)
平成17年03月	眼科診療支援システム	NAVIS ほか	(株)ニデック
平成16年10月	血管内超音波診断装置	GALAXY2	ボストン・サイエンティフィック・ジャパン(株)
平成16年03月	内視鏡業務支援システム	Solemio ENDO	オリンパス光学工業(株)
平成16年02月	全自动細胞解析装置	Cytomics FC500	ベックマン・コールター(株)
平成15年06月	電動昇降式L型解剖台	KA-ASL-BZ	(株)加藤萬製作所
平成15年06月	医療廃棄物滅菌処理装置	STR-1415-S-F/SP	(株)ウドノ医機
平成15年06月	全自动輸血検査システム	オーソーオート-ビュー	ダイアグノスティックス(株)
平成15年03月	放射線治療システム(直線加速装置)ほか	MHCL-15DP ほか	三菱電機(株)ほか
平成14年05月	ガンマカメラ	E. CAM	シーメンス(株)

平成27年3月末現在



市立砺波総合病院  
〒939-1395 富山県砺波市新富町1番61号  
TEL(0763)32-3320(代表) FAX(0763)33-1487(総務課)  
<http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>